

# 第4次会津若松市地域情報化基本計画

～市民との協働による

身近な情報化社会の創造～

平成 22 年 4 月 会津若松市

<http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/>

# 目次

<b>第1章 第4次地域情報化基本計画策定の背景</b> .....	1
第1節 地域情報化基本計画におけるこれまでの取り組み.....	1
第2節 国・県の情報化等の動向.....	2
第3節 市民の情報化の現状とニーズ.....	4
I インターネットなどの普及状況.....	4
II 地域情報化への期待.....	6
III 市と市民との協働による情報化について.....	7
第4節 地域情報化の課題.....	8
<b>第2章 地域情報化基本計画</b> .....	9
第1節 本計画の位置づけ.....	9
第2節 計画期間.....	9
第3節 基本目標.....	9
第4節 計画のテーマ.....	9
第5節 本計画が目指す「市民との協働による身近な情報化社会」とは.....	10
I 情報化の進展がもたらす個人の可能性.....	10
II 市民が主役になれる情報化社会.....	10
第6節 地域情報化基本計画のイメージ.....	11
<b>第3章 地域情報化推進プログラム</b> .....	12
第1節 施策体系.....	12
第2節 基本施策.....	13
I 身近な情報機器の活用.....	13
II 地域情報化を担う人材の育成.....	14
第3節 重点施策.....	17
I 「市民との協働により、より快適で安心できるまちづくりを目指す情報化」.....	17
II 「行政サービスの充実を目指す情報化」.....	19
III 「会津の魅力を発信し、地域経済の振興を加速する情報化」.....	21
第4節 個別施策.....	22
I 推進方策.....	22
II 重点施策スケジュール.....	22
III 第1次～第3次計画施策の対応.....	24
<b>資料 会津若松市地域情報化に関するアンケート調査結果</b> .....	35

## 第1章 第4次地域情報化基本計画策定の背景

### 第1節 地域情報化基本計画におけるこれまでの取り組み

市の地域情報化基本計画は、これまで地域情報化の基盤を支えるための必要な情報通信基盤<sup>(※1)</sup>の整備を中心課題として進めてきました。

この課題も第3次計画終了までに「市内全域でのブロードバンド<sup>(※2)</sup>利用環境の確立」によって、全ての地域でブロードバンドの利用可能な環境整備を達成し、また「各地区公民館への公共フリースポット<sup>(※3)</sup>の整備」により、市民が負担を強いられることなくインターネットを利用できる環境作りを行ってきており、着実に解消に向かって進んでおります。

これにより、全ての市民がインターネットを利用できる環境が整い、市の情報通信基盤の整備は一定のレベルに達したため、この活用を課題として、市の地域情報化施策は新たな段階を迎えました。

### これまでの地域情報化基本計画

会津若松市地域情報化基本計画「情報通信基盤の整備と市民の情報リテラシーの向上」  
平成13年度～15年度実施

第2代会津若松市地域情報化基本計画「情報通信基盤の利活用促進」  
平成16年度～18年度実施

第3代会津若松市地域情報化基本計画「社会経済的な課題への対応」  
平成19年度～21年度実施

第1～3次計画における各施策の実施状況については、第3章第4節の一覧を御覧ください。

※1) 情報通信基盤: コンピュータやインターネットなどを利用するために必要となるネットワーク回線などの設備や環境。

※2) ブロードバンド: インターネットに接続する際に利用する、光ファイバーやADSLなど、一定以上の速度を備えた通信回線。

※3) 公共フリースポット: 公民館などの市内公共施設に設置した無線設備を利用して、インターネットを利用できるサービス。自己所有のノートパソコンなどを持ち込んで利用可能。

## 第2節 国・県の情報化等の動向

### (1) 2010年までの国の施策

国では2001年(平成13年)より、「2005年(平成17年)までに世界最先端のIT国家となる」ことを目指す「e-Japan 戦略」を進めてきました。

また、2010年までに「いつでも、どこでも、何でも、誰でも」ネットワークに簡単につながる「ユビキタスネット社会」を実現し、世界のICT<sup>(※1)</sup> 利活用の先導者となることを最終目標とする「u-Japan政策」を展開しており、「情報化促進から課題解決へ」というスローガンのもと電子政府・電子自治体の実現に向け各種施策が推進されています。

これらの取り組みは、情報化に糸口をつけるとともに、情報通信基盤を整備し情報化の遅れた分野を後押しするため、「2010年までにブロードバンド未整備地域ゼロを目指す」などの取り組みが中心となっており、この取組に基づいて、市は2009年(平成21年)に市内全域へのブロードバンド環境の整備を達成いたしました。

### (2) 2015年までの国の施策

現在国は、国民主役の「デジタル安心・活力社会」の実現を目指して、「i-Japan 戦略 2015」を推進しています。

これは、デジタル技術が「空気」や「水」のように抵抗なく普遍的に受け入れられて経済社会全体を包摂する存在となることにより、

- 公平に、簡単な使い方で、必要な情報を必要な時に、安全・安心に利用できる環境を実現し、暮らしの豊かさや、人と人のつながりを実感することができる社会
- デジタル技術・情報により経済社会全体を改革して新しい活力を生み出し、個人・社会経済が活力を持って、新たな価値の創造・革新に自発的・前向きに取り組むことを可能とするとともに、企業の低コスト高収益体質への変革、環境・資源制約と持続的経済成長の両立や国際社会との協調、連携及び共生が可能な社会

を目指しています。

---

※1)ICT:情報通信技術(Information and Communication(s) Technology)の略称。コンピュータをはじめとした情報処理技術と、インターネットなどによる通信技術の総称。

---

### (3) 県の施策

福島県においては、高度情報通信社会の将来ビジョンとして2001年(平成13年)から策定している高度情報化基本計画の第3期基本計画「ふくしま情報化推進計画～イノベティブふくしま～」(計画期間:平成19～22年度)を、2007年(平成19年)に策定しています。この計画では、「ITでつながるふくしまの知恵と心」を目標として以下の基本方針を打ち出しています。

#### □ 福島県高度情報化基本計画の基本指針

- ①地域情報通信環境の整備促進
- ②透明で思いやりのある電子自治体の推進
- ③ITの高度活用による地域の活性化の推進
- ④安全・安心で豊かな県民生活の実現

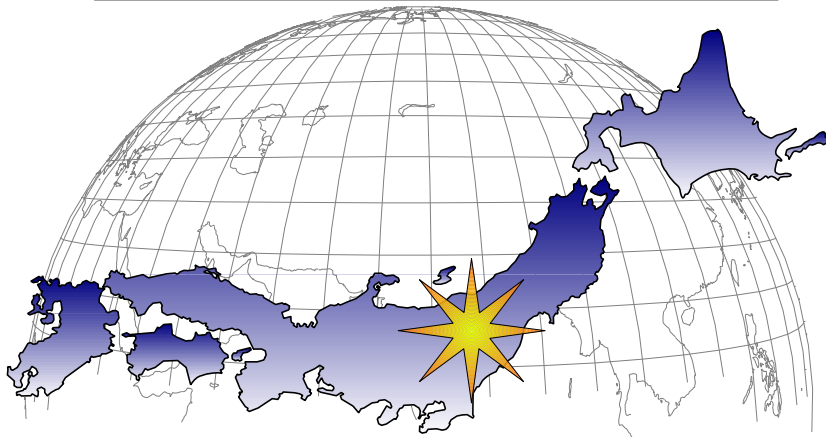
### (4) 世界的な情勢

インターネットは現在、主要なメディアとして急速な発展を続けており、文化・経済・行政などのあらゆる分野で活用が進んでいます。ここ数年で発展を遂げた、クラウドコンピューティング<sup>(※1)</sup>環境を土台とした情報処理システムをはじめとして、インターネット上で数多くのサービスが提供されており、インターネットは、もはやなくてはならない生活の基盤としての地位を確立しつつあります。

近年では、物理的な制約が少ない利点を活かした、インターネットによる様々な物販をはじめ、音楽・映像・書籍・ソフトウェアなどのデータによるネット販売が急速に売上を伸ばすなど、既成概念にとらわれない様々な機会が生まれつつあります。

また、携帯電話などのモバイル機器や、テレビ・家庭用ゲーム機の高性能化により、インターネット接続やパソコン向けホームページを閲覧可能な機種が増加してきたことから、これらの機器の持つ操作の容易性や、携帯性・即時性といった特性を活用し、様々なサービスが急速に成長しています。

情報化による新しい形の社会へ

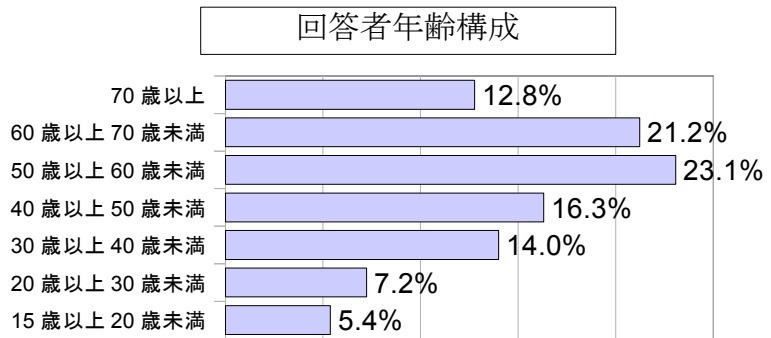


※1)クラウドコンピューティング:数千台から数百万台を超える規模の、多数のコンピュータによって構成された処理環境の総称。

### 第3節 市民の情報化の現状とニーズ

本計画を策定するにあたり、家庭のパソコンやインターネットの利用状況など、市民生活におけるインターネットや各種情報機器の利用状況、市民が感じている地域情報化に対する声やニーズなどを把握し、計画の方向付けに反映させるため、アンケート調査を実施しました。

- 対象者数 : 2000 人
- 有効回答数 : 651 件
- 回答率 : 32.5%



#### I インターネットなどの普及状況

##### (1) インターネット利用者のうち、携帯・PCの割合

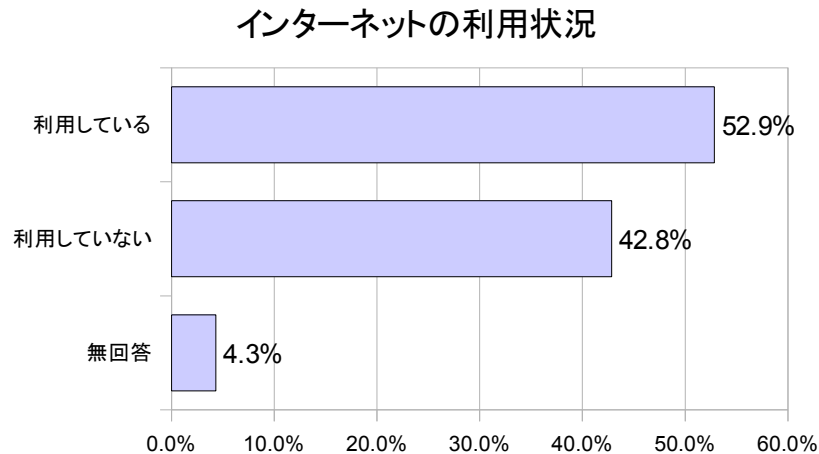
インターネットを利用している人のうち、パソコンを使用した従来の利用者は76%であり、全国の水準までには普及が進んでいない状況にあります。一方、携帯電話などのモバイル機器の利用は、全国平均よりも割合が高い傾向が見られます。

	モバイル機器	パソコン
全国 <sup>(※1)</sup>	82.6%	98.0%
会津若松市	88.8%	76.0%

※1) 出典：総務省「通信利用動向調査」（平成20年末現在）

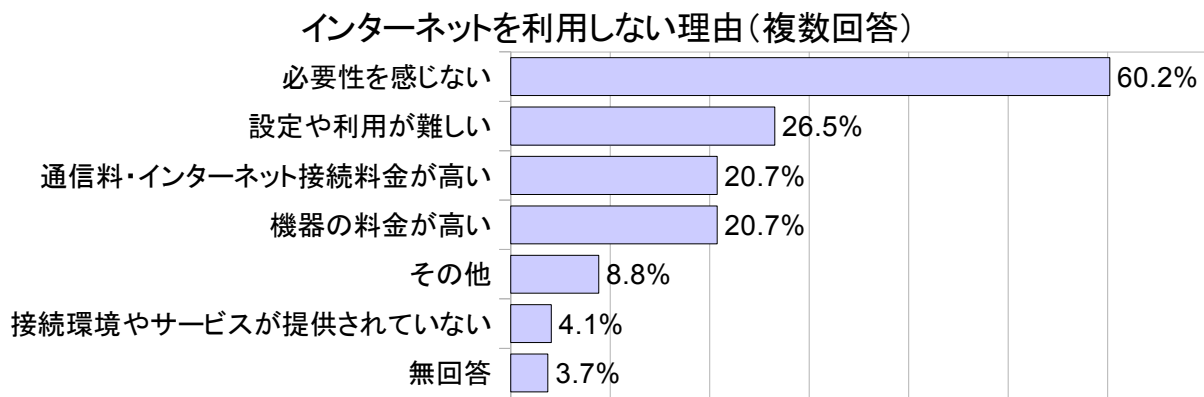
## (2) インターネットの利用状況

家庭におけるインターネットの利用状況としては、約53%の家庭でインターネットが利用されているという結果となりました。反面、約43%の家庭ではインターネットが利用されておらず、行政サービスの情報化を推進するにあたっての、ひとつの課題となっています。



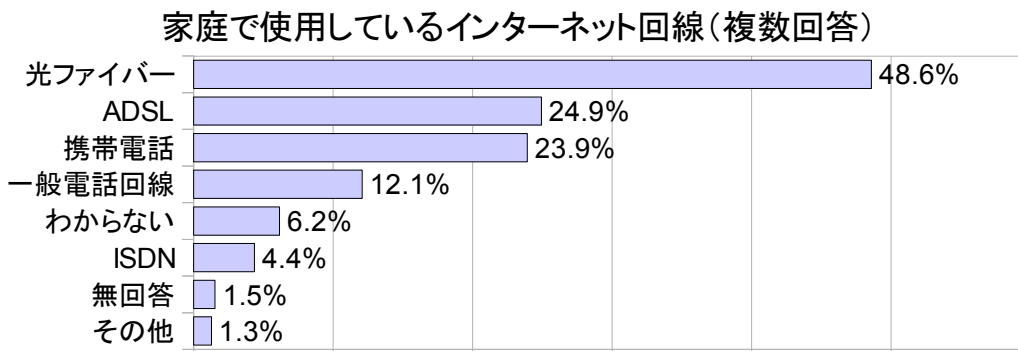
## (3) インターネットを利用しない理由

インターネットを利用していない方を対象とした設問では、利用していない理由として、「必要性を感じない」という回答とともに、「インターネットを利用したいが設定や操作が難しい」などの回答が多く寄せられるなど、使いたいが使えない環境にある市民も多いことがわかります。



#### (4) 家庭で使用しているインターネット回線

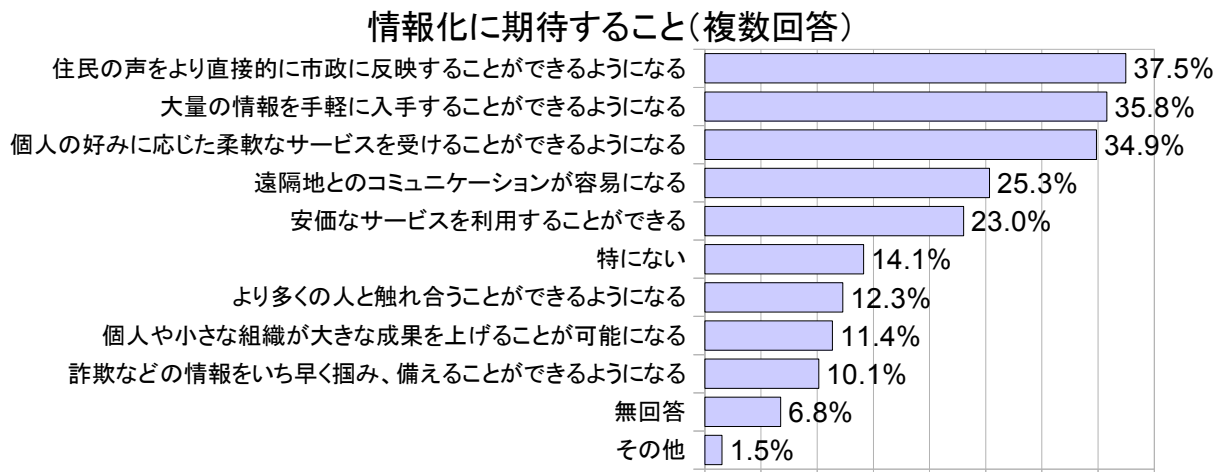
自宅のパソコンなどでインターネットを利用している人の利用回線では、光ファイバーおよびADSL回線の利用が70%以上を占めており、全国調査の56%と比較しても比較的高い割合となっています。また、携帯電話によるインターネット接続も多く利用されており、モバイル機器を対象としたニーズが高まっています。



## II 地域情報化への期待

### (1) 情報化に期待すること

情報化が進むことによって期待される効果としては、市民の声をより直接的に市政に反映させることへの期待が最も多い結果となりました。また、個人の好みに合わせた柔軟なサービスの提供や、情報入手の効率化への期待が大きくなっており、インターネットの普及に対応した身近な行政が期待されています。

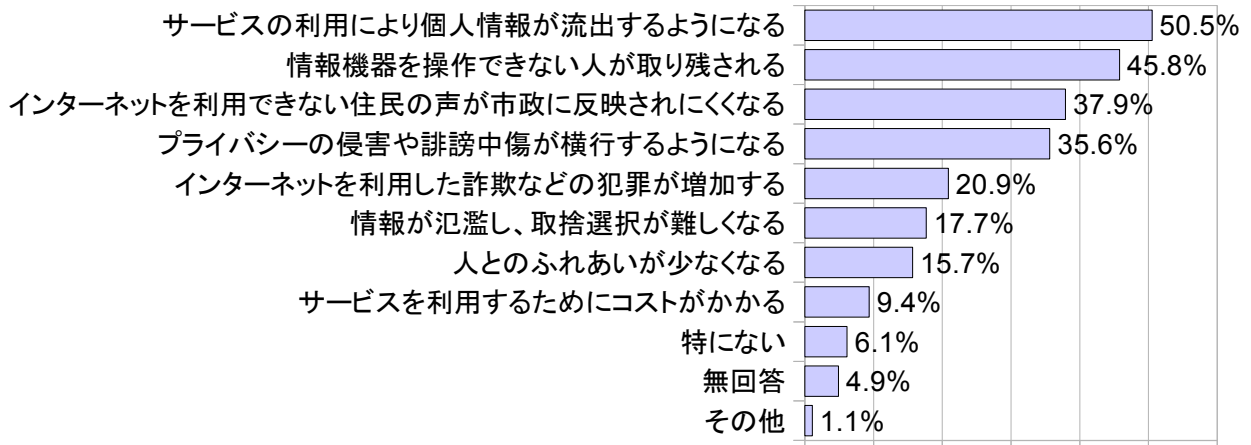




## (2) 情報化に不安を感じる点

情報化によって不安を感じる点としては、多くの方が「個人情報の流出」や「プライバシーの侵害」のほか、「パソコンやインターネットの進展に取り残されることへの不安」を抱いている方が多い結果となりました。

情報化に不安を感じる点(複数回答)

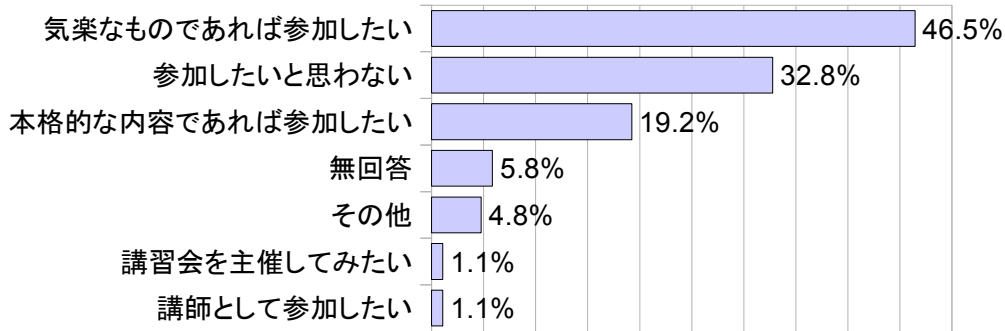


## III 市と市民との協働による情報化について

### (1) 市民同士が学びあう形でのパソコン講習会などへの参加について

市民同士が学びあう形でのパソコン講習会などについては、60%以上の方が参加を希望するという結果となりました。

パソコン講習会などへの参加希望



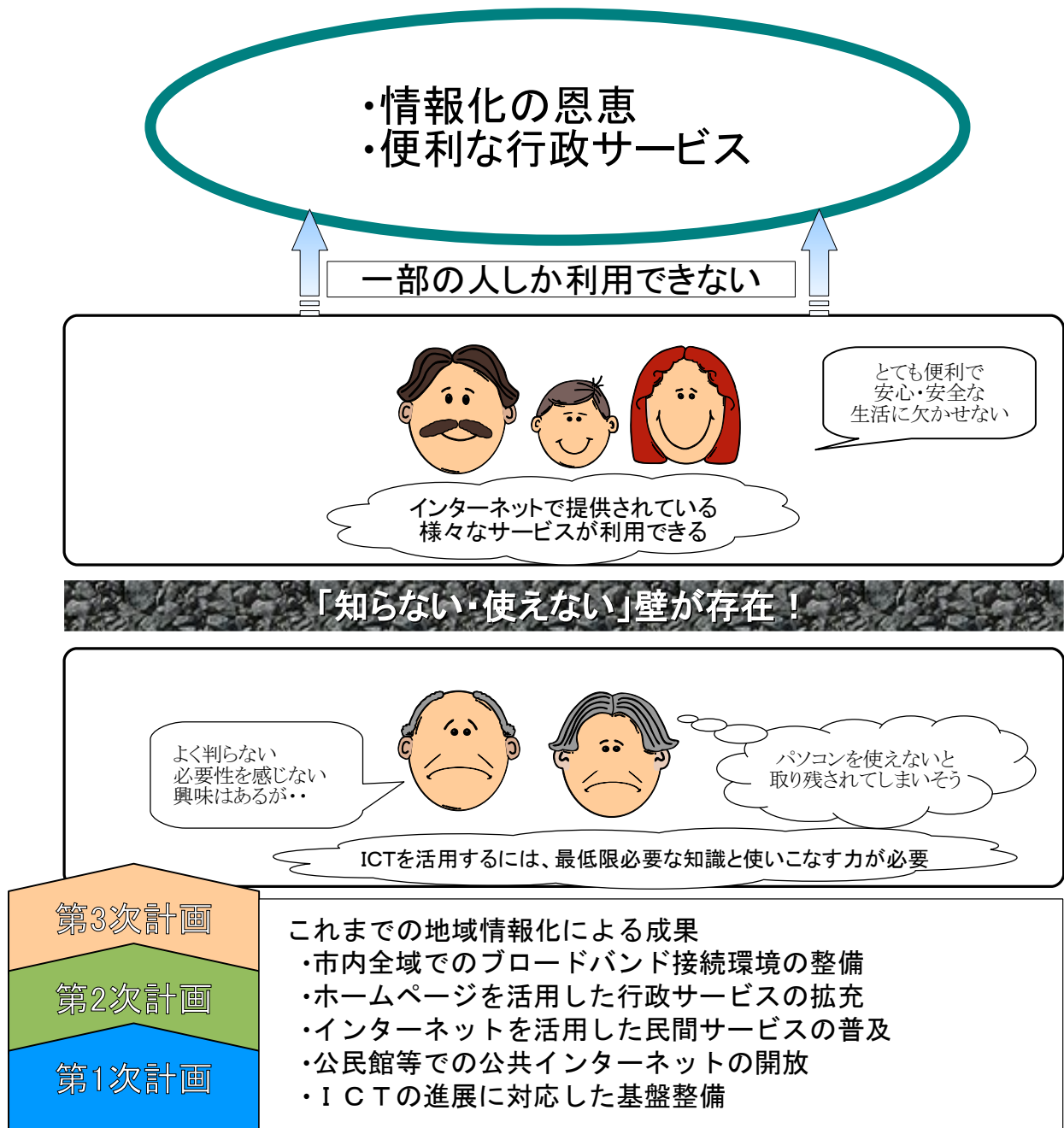
※アンケート調査結果の詳細な内容は、巻末の資料をご覧ください。

## 第4節 地域情報化の課題

第3次計画までの取り組みの中では、コンピュータやインターネットを活用するためのサービスや環境の整備を進めてきました。

しかしながら、「地域情報化に関する市民アンケート」の結果にも現れているように、現状ではこれらの環境を十分に利活用できない市民が存在し、インターネット上で提供されるサービスの利用において、市民の間に存在する「知らない・使えない」の壁(情報格差)が解消されていません。

これまでパソコンなどの情報機器やインターネットに触れてこなかった方も対象として、情報リテラシー<sup>(※1)</sup>の向上を促し、全ての市民が情報化の恩恵を受けられるための施策が必要です。



※1) 情報リテラシー: コンピュータやインターネットなどを活用して必要な情報を入手し、それを使いこなす能力のこと。

## 第2章 地域情報化基本計画

### 第1節 本計画の位置づけ

本計画は、第6次会津若松市長期総合計画を上位計画とし、そのまちづくりにおける政策の6つの柱のひとつ「生活環境～自然にやさしく安全で住みやすいまち～」の「情報化が進んだまちをつくる」をより具体的に進めるために策定するものです。

策定にあたっては、「地域情報化に関する市民アンケート」調査結果と情報化推進アドバイザー（会津大学教授）のご意見を反映しました。

### 第2節 計画期間

本計画の期間は、平成22年度から平成24年度までの3ヶ年とします。

### 第3節 基本目標

#### 地域情報化の基本目標

1. 地域コミュニティとの連携による地域の活性化促進  
インターネット上で提供されている様々なコミュニケーション手段を活用し、市と市民、市民と市民が交流し、協力しあうことで、これまで以上に幅広い層の市民がICTを活用できることや、行政サービスのより一層の情報化を推進すること
2. ICTを活用した行政サービスの活用促進  
行政サービスのより一層の情報化を推進するとともに、全ての市民がICTを活用した行政サービスを受けられるようにすること
3. 人・技・歴史の情報発信による地域経済の振興支援  
ICTを活用して、会津の誇る人間・技術・歴史を世界に向けてPRし、ITベンチャー<sup>(※1)</sup>や観光産業をはじめとする様々な産業の発展と、地域経済の振興を支援すること

### 第4節 計画のテーマ

～市民との協働による

身近な情報化社会の創造～

※1)ITベンチャー:情報通信技術に関する高い知識と技術を基に、新しい分野で経営を行う中・小規模企業

## 第5節 本計画が目指す「市民との協働による身近な情報化社会」とは

### I 情報化の進展がもたらす個人の可能性

今日、パソコンに限らず、携帯電話などのモバイル機器やテレビ・家庭用ゲーム機などの情報家電を活用し、多様な手段を用いてインターネットで提供される多種多様なサービスを利用できるようになった結果、物理的・時間的な制約を受けず、個人レベルでも様々な活動を行うことが可能となってきました。

これは文字や映像、音声などによる情報発信にとどまらず、行政への直接的な参加や様々な物品・著作物のインターネット上での販売など多岐にわたります。

また、携帯電話などのモバイル機器やテレビ・家庭用ゲーム機などの情報家電の持つ手軽さ、携帯性や位置情報、リアルタイム性などの様々な特性により、これまでは考えられなかった形で情報やサービスを活用することが可能となりました。

### II 市民が主役になれる情報化社会

情報化の進展によって、「市民が主役となって活躍できる社会」が訪れ、また個人の活躍が地域の活性化を直接後押しできる環境が整ったと言えます。

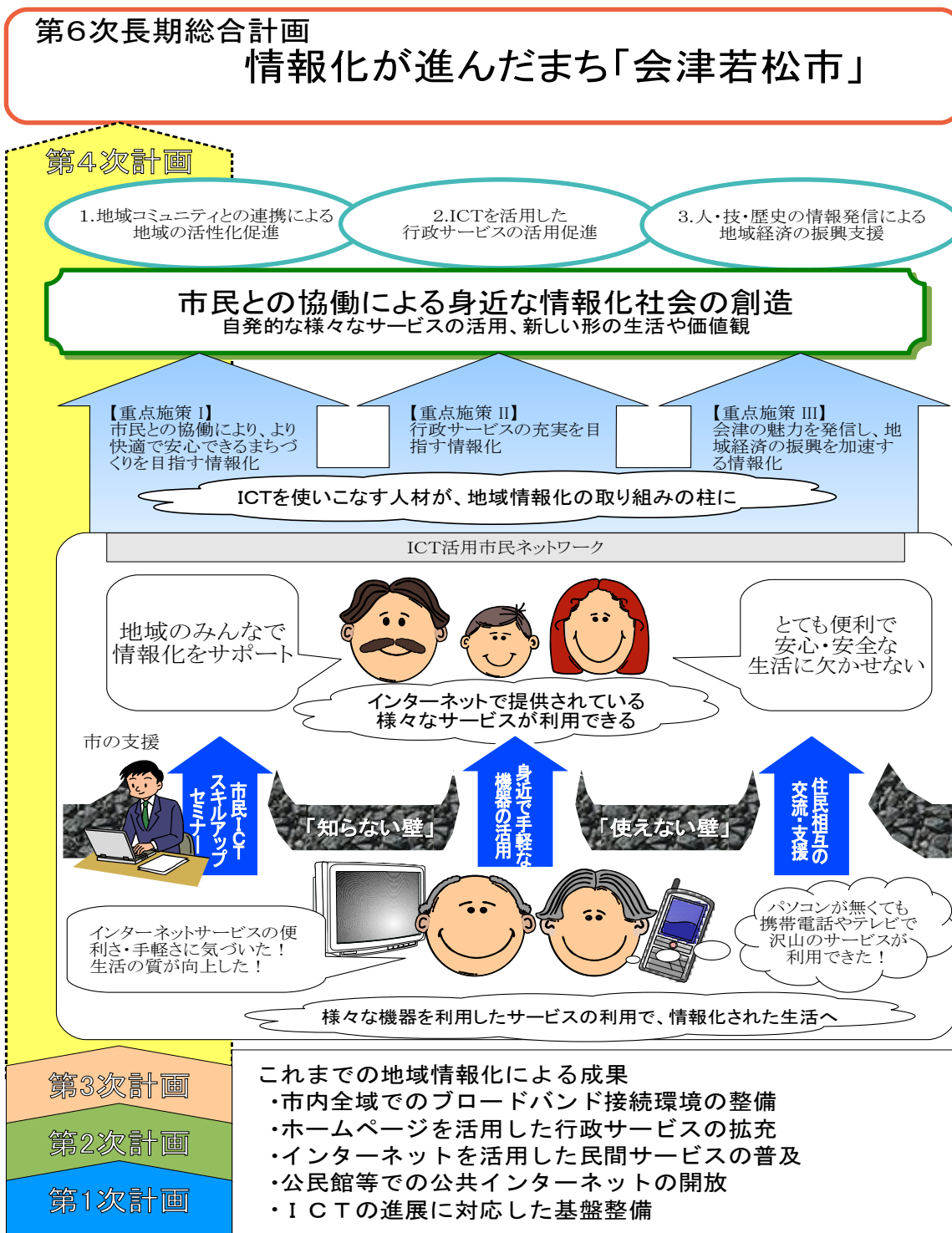
本計画では、個人が主役となって活躍できる社会を実現するため、より多くの市民が情報化社会を身近なものとするための取り組みを進めていきます。



## 第6節 地域情報化基本計画のイメージ

本市では平成12年度策定の「会津若松市地域情報化基本計画」以降、第2次、第3次の計画に基づき、情報通信基盤整備や情報サービスの拡充など、高度情報化社会への対応を進めております。

本計画では、市民との協働により各種情報通信サービスの活用を促進し、身近な情報化社会の創造を目指します。

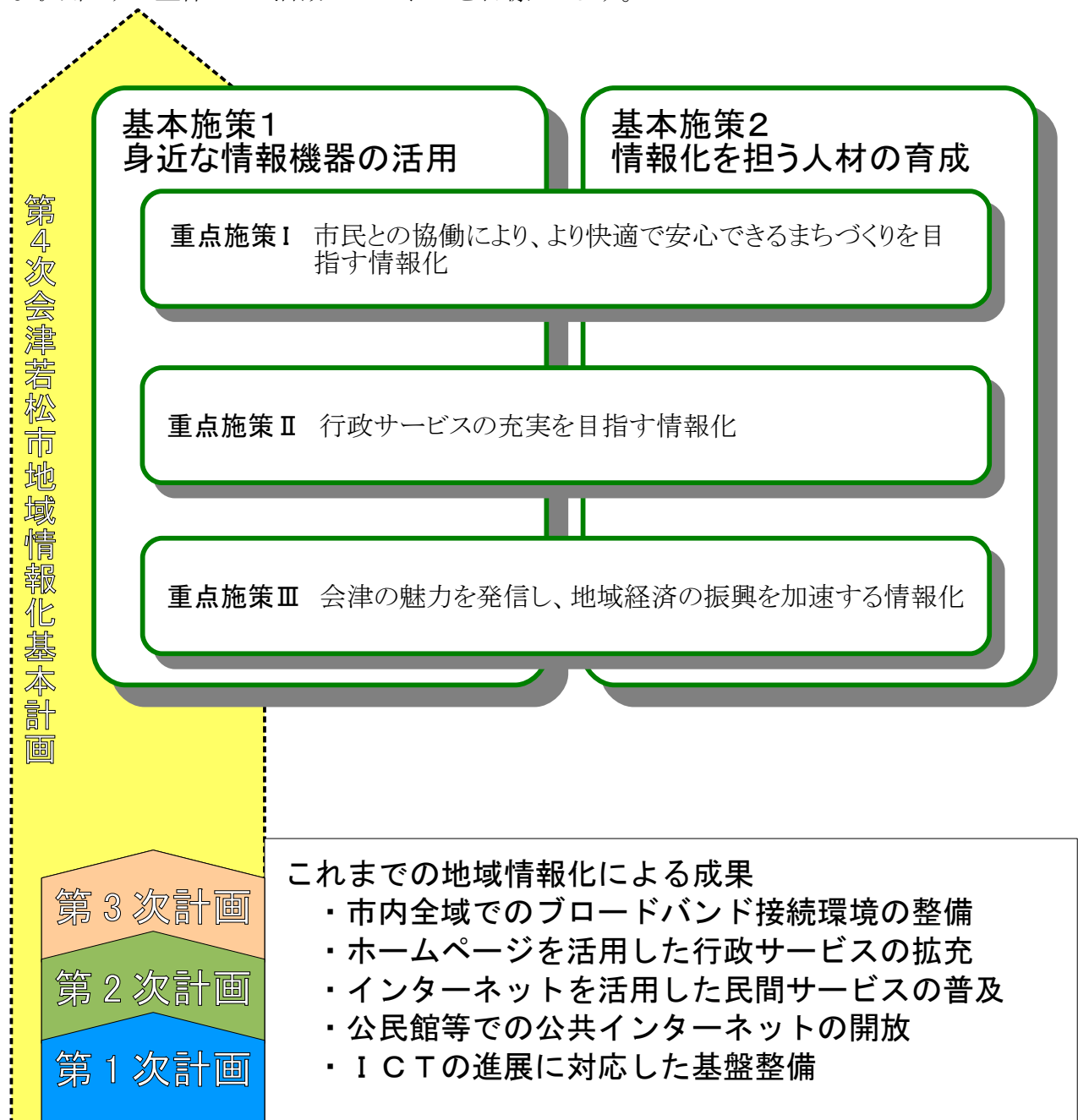


## 第3章 地域情報化推進プログラム

### 第1節 施策体系

本計画は、基礎となる2つの基本施策と、3つの重点施策から構成されています。

本計画では、市民や職員が一定水準の情報リテラシーを身につけることで、これまでの第1～3次計画の中で整備されてきた様々な環境や設備を、より多くの市民が活用し、計画における様々な取り組みの主体として活動していくことを目標とします。



## 第2節 基本施策

今後の情報化を進めていくにあたっては、第3次計画終了までに整備を行った情報通信基盤を基に、その積極的・効果的な利活用ができる市民を育成していくことに重点をおくことで、地域の自主的な情報化推進の取り組みを醸成し、地域に根付いた、様々な分野の数多くの人々が運営・利活用に関与していくことが重要となります。

そこで本計画では、地域における情報通信基盤の運営・利活用に重要な役割を果たす人材とその確保や育成の支援に重点を置き、市民の誰もが主役となって地域情報化を推進することを目指します。特に情報家電の活用を、地域情報化の重要な手法のひとつとして、本計画に位置づけ、より多くの市民が情報化社会の一員と成り得る、地域全体での情報化推進を目指すものです。

### I 身近な情報機器の活用

これまで、インターネットを利用するための情報機器としては、パソコンが主なものでしたが、今日では、携帯電話などのモバイル機器や、テレビ・家庭用ゲーム機などの様々な機器でインターネットの利用が可能となっています。

これらの機器はパソコンと比べて、初めて利用する際にも操作の習得が容易であり、またパソコンとほぼ同等のインターネットサービスが利用可能です。

情報化社会を身近なものとし、なるべく多くの市民が気軽に各種サービスを利用できるよう間口を広げる意味から、手軽に扱えるこれら情報家電の活用を推進していきます。

#### (1) パソコンを手軽に利用するための取り組み

利用にあたって様々な知識が必要となるパソコンについて、より簡易な方法でサービスが利用可能となるよう、ホームページのユニバーサルデザインの促進をはじめとして、操作方法習得のためのセミナー開催など、様々な取り組みを推進していきます。

#### (2) 携帯電話などのモバイル機器の活用

携帯電話などのモバイル機器は、利用開始までに様々な知識が必要なパソコンなどと比べて、インターネットへの接続が手軽であり、メールの送受信などが可能となります。またパソコン用に作成されたホームページや様々な情報交流サイトが閲覧可能な機種も増えてきています。

こういった利点を活かし、気軽に利用でき、かつ高機能な情報機器として活用を推進していきます。

### (3) テレビや家庭用ゲーム機の活用

近年販売されているテレビや家庭用ゲーム機などの情報家電の多くは、インターネットに接続し、ホームページなどを閲覧する機能を備えています。

また、これらの情報家電は、パソコンに比べて多くの市民が所有している情報機器であり、比較的簡単な操作で利用することができます。

これらの機器を、パソコンを持たない市民がインターネット上で提供されるサービスを利用するための手軽な手段となるよう、その活用を推進します。

## II 地域情報化を担う人材の育成

---

### (1) 利活用の鍵となる人材の確保・育成

#### ① 地域住民組織などの育成

情報通信基盤を整備し、その後のサービス提供を円滑・安定的なものにしていくためには、情報サービスの利活用に対する潜在的な住民ニーズがあり、これを地域の住民組織が実際に活用するという形で顕在化させることが重要となります。

地域の住民組織や農業・商工観光団体等が、情報通信基盤についてどのような利活用を望んでいるのかを把握し、有効的な利活用方法を創出し得る組織・人材の確保、育成を重点的に展開していきます。

#### ② ICT 地域ボランティアの育成

特定の組織母体を持たない市民が情報通信基盤の利活用を行う場合、一定の ICT リテラシーを持つ市民が、利活用の中心的な存在となり、ボランティア的にこれらの活動をリードしていくことが、今後の地域情報化の進展には必要となります。

こうした地域ボランティアによる情報化活動を、市内全域に展開できる体制を組織的に形成することを目指します。

### (2) 地域の技術アドバイザー的人材の確保育成

#### ① 整備・利活用に通じた人材の育成・活用

情報通信基盤の利活用にあたっては、情報リテラシーの十分でない市民が気軽に相談できる、地域の実情をよく知り、かつ情報リテラシーの高い市民の存在が必要となります。

ICT 関連の技術者資格の有無を問わず、情報通信基盤に接続して利用される機器について、身近で一般的な技術アドバイスができる人材を確保することが重要です。

このため、情報機器の利用サポート、故障等の対応一般を、きめ細やかに行うことのできる、地



域に密着して活動する市民や地元業者を育成・活用できる仕組みづくりを目指します。

### (3) 地域コミュニティの情報化を促す人材の確保育成

#### ① 継続的な教育啓発に携わる人材

地域の情報化は、情報通信基盤の整備によって完了するものではありません。整備後においても、情報通信基盤によってもたらされる利便性が市民の間で深く浸透し、更なる地域情報化が進展することを目指して、インターネットなどの利用方法に関する講習会を開催するなど、市民への教育・啓発活動は引き続き重要です。

このような活動は、市民による町おこしや地域活性化運動の一環として位置づけることによって、より持続的な効果を発揮することが期待できることから、こうした活動に携わる人材の育成・確保を重点的に推進していきます。

#### ② 利活用法を実践する人材

情報通信基盤の利活用を推進するにあたっては、インターネットの魅力や活用方法についての知識だけでなく、地域の魅力や、農業・商工観光業・地場産業といった地域産業の持つ課題を理解し、地域の活性化に結びつけてくれる、ICT利活用の実践者の存在が欠かせません。

地域レベルの市民、各種関係組織、行政などが協働し、こうした地域に密着した ICT 利活用の実践者の育成を推進します。

### (4) 市の役割

#### ① コーディネータとしての役割

市はこれまで、情報通信基盤の確立を目指して一定の水準を達成しました。今後は、このインフラを活かし、利活用に関する情報の収集・発信、地域の人材発掘に努めるとともに、市民主導での地域情報化活動の際の、情報通信基盤を利活用するための能力の育成などに関するコーディネータとして、中核的な役割を果たします。

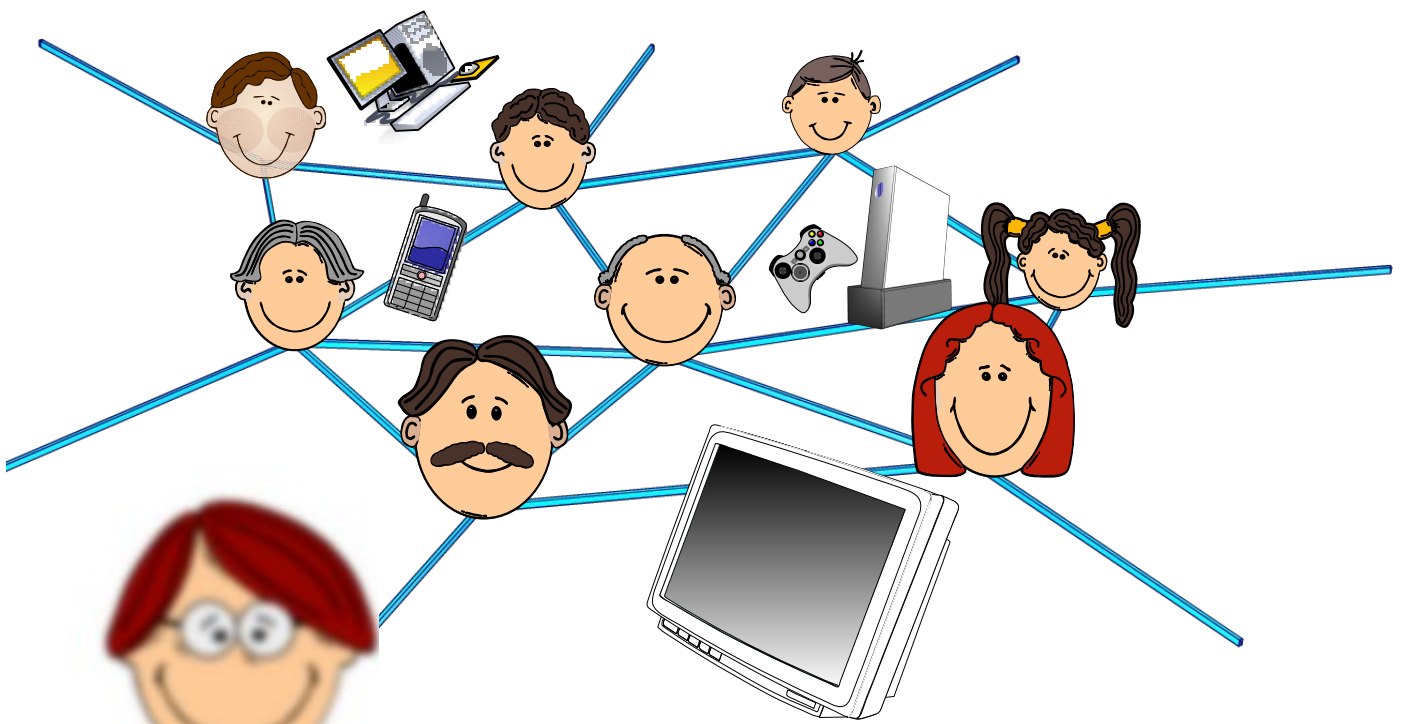
情報通信基盤が整備から利用へと移行する段階において、市が市民の運営・利活用を先導することで、市民の中から人材の発掘や育成を行っていきます。

## ② 市における人材確保

市においては、パソコンで作成される公文書の国際標準規格への準拠をはじめとした一連の各種情報化施策の展開により、情報化先進都市として、一定の成果を上げてきております。

このような状況の中で、市が情報通信基盤の整備・活用にあたっての総合的なコーディネータとして、地域のニーズを適切にすくい上げ、また地域情報化を牽引する地域住民を育成し、情報インフラ・ニーズと地域に展開する技術力の高い地域 IT ベンチャー等の事業者とのマッチングの支援などによる地域産業の活性化を図っていくためには、行政の仕組みをよく理解し、その中で情報通信基盤を含む ICT を使いこなすことができる、いわゆる ICT マネジメント能力を有する職員の育成が、大きな課題となります。

このために、市においても職員自身の情報リテラシーと情報セキュリティレベル向上のための施策を展開してまいります。



身近な情報機器と住民同士の連携で、地域全体の情報化を

## 第3節 重点施策

### I 「市民との協働により、より快適で安心できるまちづくりを目指す情報化」

情報通信基盤が整備され、より多くの市民が快適にインターネットを利用することが可能になりましたが、一方、「地域情報化に関する市民アンケート」では、情報化のスピードに対応できない事への不安を感じている方が多いとの結果となりました。

これらの結果を受け、初心者向けに間口を広げるための取り組みとして、比較的身近で操作方法を習得しやすい、携帯電話などのモバイル機器やテレビ・家庭用ゲーム機などの情報家電によるインターネットサービスの活用を推進していきます。

インターネットを通じた多種多様なサービスが提供されている今日、市民だれもがその利便性に触れ、日常生活の中で常にその恩恵を得られる機会を作り、快適で安心することのできるまちづくりを目指します。

#### (1) 市民同士のネットワークによるインターネット活用の推進

##### ① 「市民ICTスキルアップセミナー」の実施

市民がICT活用のための知識を身につけ、情報化の恩恵を受けることが出来るよう、市民を対象としたICTセミナーを実施します。

セミナーでは、公民館などで利用できる公共インターネット環境<sup>(※1)</sup>の利用方法や、インターネット上で提供されている様々なサービスの活用など、広範な内容を実施していきます、セミナーの開催を通して、地域情報化の核として活躍して頂ける人材を育成します。

また、セミナーの開催にあたっては、モデル地区を設定することで集中的な取り組みを行うなど、地区ごとの状況に合わせて柔軟に取り組んでいきます。

※1) 公共インターネット環境: 公民館などに設置された、市民が自由に利用可能なインターネット環境。「公共インターネットパソコン」や、個人のパソコンを無線接続で利用できる「公共フリースポット」など。

## ② 「ICT 活用市民ネットワーク」の立ち上げ

より多くの市民の方に、情報化の恩恵を受けてもらうための、市民同士のネットワークである「ICT 活用市民ネットワーク」を立ち上げます。

「ICT 活用市民ネットワーク」では、「市民ICTスキルアップセミナー」で育成した人材を核として、身近な情報機器の利用をはじめとして、パソコン利活用など、インターネットサービスを活用するための様々なセミナーを開催し、幅広い市民がICTの知識を身に着けることを目指します。

## (2) ICT を活用した市民との情報交流

### ① サービス提供基盤としての市ホームページの利用推進

行政サービスを提供するための基盤としてインターネットの活用を定着させ、市民が常に最新の市政情報にふれられる体制の構築を図ります。

このために、「市民ICTスキルアップセミナー」を通して、多くの市民が手軽な手段を用いることによる利活用の普及に努め、市民の間の情報格差解消を図ります。

また、自宅でインターネットが利用できない方の受け皿として、公民館などに設置した公共インターネット環境の活用促進を図ります。

### ② 情報公開の拡大による市政への参加促進

市民の市政への参加を促進するために、市長への手紙などをはじめとした市民からの声や、市政情報のホームページにおける公開を拡充します。

また、SNS<sup>(※1)</sup>をはじめとしたICTの活用推進による、地域コミュニティとの連携を促進します。

### ③ 多様な手段を用いた情報発信の拡大

これまでのホームページでの情報発信にとどまらず、より広く多数の市民へ情報を発信するための手段として、マイクロブログ<sup>(※2)</sup>「Twitter(ツイッター)」を活用するなど、新しい情報配信手段の活用を進めます。

※1) SNS: 同じ趣向や活動を行う人同士が、意見交換やスケジュールを共有することで交流するための会員制サービス。

※2) マイクロブログ: 個人や団体などが、インターネット上で日記のように記事を掲載するためのサービス。

## II 「行政サービスの充実を目指す情報化」

コンピュータとインターネットの発展により、行政を取り巻く環境も大きく変化しています。

このため、日々進化する情報化の動向を踏まえた、より効率的で機能的な行政サービスを模索しています。特に、これまで取り組んできたオープンスタンダード<sup>(※1)</sup>の採用は、地域の情報化における重要なポイントであるため、今後も積極的に取り組んでいきます。

### (1) より効率的な行政事務の推進

#### ① オープンスタンダードの採用および普及推進

行政サービスにおける、特定のソフトウェアへの依存を緩和し、サービスの向上とコスト削減を推進するため、ICTスキルアップセミナーなどを通して、国際標準規格であるオープンドキュメント<sup>(※2)</sup>をはじめとした、オープンスタンダードの採用と普及を継続して推進します。

#### ② 行政手続きにかかる負担軽減と市民生活の利便性向上

イベント参加申込みやアンケートなど、様々な用途に柔軟に利用できるオンライン申請システムの活用や、電子入札システムなどの導入による入札業務の効率化など、行政コストの削減と利便性向上を図ります。

あわせて、より多くの市民が各種手続きを利用できるよう、利活用セミナーを開催していきます。

#### ③ 電子メールによる生活情報の提供拡充

携帯電話やパソコン向けに発信している防災情報・休日緊急医情報をはじめとした、情報メール配信サービスについて、配信情報のメニューの多様化や受信方法を柔軟に選択可能にするなど利便性を高め、携帯電話などのモバイル機器やテレビ・家庭用ゲーム機などの身近な情報家電を活用することで、市民の誰もが様々な情報を取得できるよう、メールによる情報配信の利用環境の整備を図ります。

※1) オープンスタンダード: 仕様が全て公開されており、誰でも無償で自由に利用できる規格。

※2) オープンドキュメント: ワープロや表計算などの電子文書の国際標準形式。様々なオフィスソフトがオープンドキュメントに対応している。

## (2) ユニバーサルデザイン<sup>(※1)</sup>の推進

### ① ホームページにおけるユニバーサルデザインの推進

ホームページの利用者が誰でも快適に閲覧できるよう、文章読み上げ機能や文字サイズ拡大機能の導入など、ユニバーサルデザインへの対応を進めます。

あわせて、メニューの整理やページデザインの向上による、誰にでもわかりやすく利用しやすいホームページを目指します。

### ② 手軽な情報家電を活用した身近なサービス提供

市のホームページを、携帯電話などのモバイル機器や、テレビ・家庭用ゲーム機などの身近な情報家電でも利用しやすいように、レイアウトの調整をはじめとした改善を加えるなどの対応を進め、より多くの市民が市政情報やサービスを利用できる環境を整備します。

## (3) 情報リテラシー・情報セキュリティレベルの向上

### ① 職員の情報リテラシーの向上

より高度化するICTを行政に活用していくため、市職員のリテラシー向上に継続的に取り組み、パソコンやインターネットの活用推進による事務効率向上を目指します。

市ホームページを始めとした、市が持ちうる情報チャンネルの維持・活用や、また情報化による行政サービスの改善を常に念頭に置き、常に最新の情報やサービスを市民に提供できる事を目指します。

### ② 職員の情報セキュリティレベルの向上

より高度化する情報セキュリティ問題に対応し、市の情報資産の安全を守るため、市職員等の情報セキュリティレベルの向上に継続的に取り組みます。

特に、近年問題化している、情報漏えいによる様々な危険から市民を守り、事故や犯罪などの不測の事態を未然に防ぐため、パソコンや記憶媒体などについて管理の徹底を図り、情報セキュリティの確保に取り組みます。

---

※1)ユニバーサルデザイン:性別や身体能力・特徴の差異、文化の違いなどに左右されることなく、誰にでも利用することができる施設・製品・情報の設計。

### III 「会津の魅力を発信し、地域経済の振興を加速する情報化」

主要なメディアとしてインターネットが発展を続けているなか、インターネットを活用して、効果的なPRを行うことが、観光都市である市にとって非常に重要な課題です。

会津が誇る人材、技術、歴史・文化をはじめとした様々な魅力を世界に発信し、産業の振興や地域の発展を目指します。

#### (1) 様々なメディアの活用

##### ① インターネットの戦略的活用のための体制づくり

インターネットメディアによるPR効果を最大限に活用するため、インターネット活用のための庁内横断の検討チームを設置し、これまでの枠組みにとらわれない、柔軟な体制による活用を推進します。

また、市政だよりへのQRコード<sup>(※1)</sup>の掲載といった既存媒体との連携、携帯電話などのモバイル機器や、テレビ・家庭用ゲーム機などの身近な情報家電の利用を推進することで、パソコンの利用に慣れない市民が、手軽にインターネット上のサービスを利用できるよう間口を広げます。

##### ② 地域産業の振興を加速

「ICT活用市民ネットワーク」による人材の育成を基に、市民自身でのインターネット上のサービスの積極的活用を進め、クチコミでのPRや販路拡大を図るための環境を整えます。

観光地への集客促進や、地場製品の販路拡大、会津産IT技術の企業ニーズとの連携を促進するため、市ホームページ掲載情報のリニューアルを進め、様々なコンテンツを活用した、国内外への効果的なPRを行います。

##### ③ 多様な情報発信方法の研究

地域情報ポータルサイト<sup>(※2)</sup>やモバイル機器の機能を活かして、暮らし・観光情報の発信やサービスの提供手段について研究し、より効果的な市のPRを目指します。

※1) QRコード: 文字などの様々な情報を図形として印刷する技術。印刷された図形は携帯電話などで読み取ることが出来るため、ポスターなどを利用して手軽に情報を伝えることができる。

※2) ポータルサイト: ニュースや各種サービスなど、様々な情報を集約し、その入り口となるホームページのこと。

## 第4節 個別施策

### I 推進方策

本計画では、これまでの第1次～第3次計画で取り組んできた各種の施策を継続しながら、「情報化を担う人材の育成」を柱として情報化を推進するための、新たな各種の施策に拡大的に取り組んでいきます。

### II 重点施策スケジュール

本計画において、重点的に取り組む施策については、次のスケジュールのとおり実施していきます。

施策体系	施策名	事業項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度
重点施策Ⅰ 市民との協働により、より快適で安心できるまちづくりを目指す情報化	市民同士のネットワークによるパソコン・インターネット活用の推進	市民ICTスキルアップセミナー	▶		
		ICT活用市民ネットワークの立ち上げ		▶	
	ICTを活用した市民との情報交流	サービス提供基盤としての市ホームページの利用促進	▶		
		情報公開の拡大による、市政への参加促進	▶		
		多様な手段を用いた情報発信の拡大	▶		
重点施策Ⅱ 行政サービスの充実を目指す情報化	より効率的な行政事務の推進	オープンスタンダードの採用および普及推進	▶		
		行政事務手続きにかかる負担軽減と、市民生活の利便性向上	▶		
		電子メールによる生活情報の提供拡充	▶		



施策体系	施策名	事業項目	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	ユニバーサルデザイン の推進	ホームページにおけるユニバーサルデザイン の推進				
		手軽な情報家電を活用した、身近な サービス提供				
	情報リテラシー・情報 セキュリティレベルの向上	職員の情報リテラシーの向上				
		職員の情報セキュリティレベルの向上				
	重点施策Ⅲ 会津の魅力を発信し、地域経済の 振興を加速する情報化	様々なメディアの活用	インターネットの戦略的活用のための体 制づくり			
			地域産業の振興を加速			
多様な情報発信方法の研究						

### III 第1次～第3次計画施策の対応

第1次～第3次計画期間からこれまでに実施している施策については、状況にあわせて見直しを図りながら、本計画の期間においても継続して取り組んでいきます。

#### (1) 第1次計画施策一覧

(実施=○、実施を継続=□、一部実施=△、未実施=×)

施策体系	施策名	事業番号	事業名	実施状況	備考
高度情報社会に対応できる人材の育成と地域文化の振興	情報格差の解消	1-1	講習会の開催	○	平成13年度、平成14年度 パソコン基礎講習会実施
		1-2	公共端末の整備	○	平成12～14年度 22施設内整備
		1-3	パソコン相談窓口の開設	○	平成14年度 事業実施
	学校教育における情報化の推進	1-4	教育用コンピュータの整備	○	段階的整備(平成16年度以降も継続)
		1-5	学校内LANの整備	○	段階的整備中(平成16年度以降も継続)
		1-6	インターネット回線の強化	○	段階的整備中(平成16年度以降も継続)
	生涯学習の情報化	1-7	インターネットによる生涯学習情報の提供	○	平成14年度～事業実施
	デジタルアーカイブの推進	1-8	インターネット美術館の開設	○	平成15年度 緊急雇用対策デジタルアーカイブ事業展開 全学校のホームページ完成
地域経済の活性化と新しい産業の創出	情報化時代に対応した人材の育成	1-9	専門能力者養成講座の実施	○	平成11年度～「会津コミュニティカレッジ」事業 平成14年度 地域ITリーダー養成講座事業実施
		1-10	普及・啓蒙活動の実施	○	平成10～12年度ショッピングモール 商工会議所 平成15年度～ショッピングモール 会津アピオ
	地元企業・商店・農業者等の情報化支援	1-11	情報通信機器導入支援 施策の確立	○	事業実施中 情報ネットワークシステム 整備事業補助金

施策体系	施策名	事業番号	事業名	実施状況	備考
	新しい産業の創出・SOHO支援	1-12	インキュベート施設の開設	○	平成13年度 調査実施 平成14年度 開設、事業実施
		1-13	スキルアップ研修の実施	○	民間(NPO)・大学にて実施
		1-14	情報交換の場の整備	○	平成14年度 IT 戦略懇話会
		1-15	インフラの整備・活用	○	平成13年度 調査実施 平成14年度 開設、事業実施
		1-16	産学連携促進支援施策の確立	○	平成14～15年度 調査・検討(IT 戦略懇話会)
	官民一体となった情報発信	1-17	ホームページリンクの整備	○	平成15年度 事業実施
健やかに生活できる社会形成の推進	保健・医療・福祉間の連携 福祉サービス等の利便性の向上	1-18	各団体間のネットワーク化	△	平成15年度 調査・検討・実施
		1-19	ICカードによる利便性の向上	○	平成13年度末～ Aoi カード事業実施
快適で安心できるくらしの実現	手続きのオンライン化	1-20	インターネットによる各種申請様式の提供	○	平成13年度～ 事業実施
		1-21	市役所における1人1台パソコンの整備	○	平成12～15年度 事業実施
		1-22	電子決裁システム・電子文書管理システムの導入	○	平成13～14年度 事業実施 平成15年度 試験運用（平成16年度本格運用）
		1-23	オンライン申請の実施	△	平成14～15年度 システム設計・構築 平成16年度 本格運用
	市民の行政参加の促進	1-24	インターネットによる市政情報の公開	○	事業実施(ホームページ)
		1-25	電子会議室の開設	○	平成12年度～ 事業実施
	防災等の情報提供	1-26	メーリングリストを利用した情報提供	○	平成13年度～ 事業実施
		1-27	携帯電話等への情報発信	○	平成13年度～ 事業実施
	ボランティア・NPO情報の提供	1-28	インターネットによるボランティア・NPO情報の発信	○	平成14年度 地域支援ネットワークボランティアHP掲載

施策体系	施策名	事業番号	事業名	実施状況	備考
	各種資料のデジタル化	1-29	各種資料のデジタル化とインターネットによる情報発信	○	事業実施(ホームページ)
		1-30	例規集のデジタル化	○	平成13年度 事業実施(ホームページ)
情報通信基盤の整備	民間の通信事業者との連携	1-31	通信事業者への働きかけ	○	随時実施
		1-32	モデル事業等の実施による情報通信基盤の整備促進	○	平成13年度末～ Aoiカード事業実施
	総合行政ネットワークとの連携	1-33	県との行政ネットワークの整備	○	平成14年度～ 事業実施
	地域のネットワークの整備	1-34	光ケーブルによる高速ネットワークの整備	○	平成13～14年度 事業実施

## (2) 第2次計画施策一覧

(実施=○、実施を継続=□、一部実施=△、未実施=×)

施策体系	施策名	事業番号	事業名	実施状況	備考	前期事業
快適で安心できるまちの創造～ユビキタス社会の実現～	行政手続の電子化の推進	2-1	電子申請・届出の実施	○	平成16年度運用開始	1-23
	保健・医療・福祉ネットワークの構築	2-2	福祉介護施設における空き情報の提供	×		
		2-3	介護福祉情報の提供	○	平成16年度HP公開 介護事業者詳細情報	
		2-4	専用回線を利用した基幹系ネットワークの構築	○	地域包括支援センターシステム 平成18年度運用開始	1-18
	ICカードによる利便性の向上	2-5	「Aoiカード」による各種サービスの提供	○	平成16年度運用開始 住基カード多目的利用	1-19 1-32
	電子タグの利活用の研究	2-6	電子タグ利活用に向けての研究活動	×		
	民間機関等との連携による行政サービスの提供	2-7	民間機関等との連携による行政サービスの提供に向けての研究活動	×		
	移動通信機器による情報発信サービスの充実	2-8	携帯電話用ホームページの活用	□		1-27
		2-9	情報メール配信サービスの活用	○	平成16年度男女情報 平成16年度メルマガ 平成16年度防犯	1-26
	デジタル・デバイス(情報格差)の解消	2-10	公共端末による情報通信環境の充実	□		1-2
		2-11	空き時間における学校PCの利活用	×		
地域産業の活性化と新産業の創出		2-12	地産地消の情報発信	○	平成16年度HP拡充 協力店情報	1-10 1-17

施策体系	施策名	事業番号	事業名	実施状況	備考	前期事業	
	新しい産業の創出・ベンチャー支援	2-13	地元ベンチャー企業への各種支援	○	平成16年度会津産IT技術	1-16	
		2-14	高度IT技能者の育成	○	平成16年度情報通信人材研修 技能習得研修	1-13	
		2-15	アプリケーションの開発支援とその利用の促進	○	会津産IT技術認定 地元IT企業活用の促進	1-12	
		2-16	株式会社社会津リエゾンオフィス等との連携強化	○	平成16年度経営者スキルアップ セミナー		
		2-17	会津ベンチャーランド構想	△	平成16年度地域再生認定済 今後、ランド整備検討		
	観光等情報の活用による交流人口の増加	2-18	観光等の情報交流ホームページの充実	○	平成16年度台湾向け観光HP 平成16年度Cmode		
		2-19	まちなか周遊バスの現在地情報の提供	□	平成17年度実証実験終了		
		2-20	位置情報検索システムの提供	□			
	人材の育成	学校教育における情報化の推進	2-21	教育用コンピュータ整備事業 (一人1台PC、校内LANの整備)	□		1-4 1-5 1-6
			2-22	教育用ポータルサイトの構築	○	平成16年度運用開始 教育ポータル、防犯メール	
2-23			テレビ会議システムを活用した学校間交流の推進	□			
2-24			教職員向けパソコン利活用講習会等の実施	□			
IT特区認定による新たな教育の展開		2-25	外国人教育インストラクター派遣	□		1-7	
		2-26	Eラーニングの実施	□			
地域連携による情報通信技術向上の推進		2-27	会津コミュニティカレッジ事業	□		1-9	

施策体系	施策名	事業番号	事業名	実施状況	備考	前期事業
協働社会の構築	地域コミュニティ活動への支援	2-28	地域コミュニティのネットワーク化支援	○	平成16年度男女共同参画推進活動ネットワーク	
		2-29	デジタルアーカイブ活動支援	△		1-29
	市民の行政参加の促進	2-30	電子会議室	□		1-25
		2-31	パブリックコメント	○	平成17年度HP開設・意見公募開始	
効率的な業務の遂行を可能とする電子市役所の実現	IDC導入による業務システムの間運用及び外部委託の推進	2-32	IDC(インターネットデータセンター)の活用による共同処理	○	平成16年度運用開始	
		2-33	入札関連情報の即時公開	○	平成16年度即時公開開始	
	入札システムの電子化	2-34	電子入札の導入へ向けての研究活動	△	平成17年度デモや打合せを実施	
		2-35	戸籍の電算化	○	平成17年度運用開始	
	戸籍の電算化による窓口業務の迅速化					
	文書の電子化による業務の効率化と環境対策	2-36	文書管理・電子決裁	○	平成17年度庶務事務システムにより電子決裁開始	1-22
	GIS(地理情報システム)の推進	2-37	統合型地理情報システムの利活用に向けての研究活動	△		
		2-38	電子国土による防災情報等の提供	□		
職員の情報活用能力の向上	2-39	情報活用能力向上のための講習会の実施	□			
電子投票の研究	2-40	電子投票システムの研究活動	△			
合併による広域的行政サービスの推進	新市の広域ネットワーク化	2-41	合併市町村間における高速ネットワークの整備	○	平成16年度運用開始	1-33
		2-42	自動交付機の増設	×		
	窓口サービスの充実	2-43	Aoiカード発行窓口の増設	×		1-19

施策体系	施策名	事業番号	事業名	実施状況	備考	前期事業
情報セキュリティ対策の充実	個人情報の保護の強化	2-44	個人情報保護条例による個人情報保護の徹底	○	平成16年度罰則規定	
	IDCの導入による高度なセキュリティ対策の推進	2-45	IDC利用によるセキュリティ対策	○	平成16年度運用開始	
	情報セキュリティの啓発	2-46	ホームページによるウィルス・セキュリティ情報の提供	×		



## (3) 第3次計画施策一覧

(実施=○、実施を継続=□、一部実施=△、未実施=×)

施策体系	施策名	事業番号	事業項目	実施状況	事業内容	前期事業
交流し、快適で安心できるまちづくりを目指す情報化	ICTを活用した快適で安心できる市民生活の支援	3-1	電子メールによる安全・安心情報の提供充実	□	各種メール配信サービスの利用拡大	2-9
		3-2	くらしの中での安全・安心情報の提供	×	QRコード、ICタグ等の利活用を研究	2-6
		3-3	災害時における通信環境の整備	□	防災情報メール配信サービスの利用拡大	
		3-4	災害時における情報収集体制の整備	△	携帯端末からの災害情報収集の検討	
		3-5	携帯電話サイトによる情報提供の充実	○	市HP、携帯サイトの充実	2-8
		3-6	地理情報システム(GIS)利活用の研究	□	統合型GISの研究 市HPでの地図情報の活用	2-37 2-38
		3-7	ICカードによるサービスの充実	□	Aoiカードと住基カードの段階的な一本化	2-5 2-42 2-43
		3-8	電子申請の推進	○	電子自治体共同運営システムの利用見直し	2-1
		3-9	ICTを利用した各種サービスのPR推進	○	各種情報化サービスのPR推進	
	社会的課題解決に向けたICTの利活用	3-10	保健・医療・福祉のネットワーク化	○	地域包括支援業務支援システムの活用推進	2-4
		3-11	新医療制度改革への的確なシステム対応	○	後期高齢者医療などの医療制度改革へのシステム対応	
		3-12	福祉関連の情報提供の充実	○	市HPからの情報提供の充実	
	教育・文化活動への支援	3-13	デジタルアーカイブ活動支援	○	市HPの「いにし映像館」「いにしえ文書館」などの充実	
		3-14	環境教育	□	市HPの「生き物図鑑」などの継続	
		3-15	公共施設予約システム・図書館システムの機能拡充	○	市HPでの図書館蔵書検索や施設予約システムの活用推進	

施策体系	施策名	事業番号	事業項目	実施状況	事業内容	前期事業
	情報交流と協働社会に向けての取り組み	3-16	会員制電子掲示板の導入	○	福祉業務でのインターネット掲示板の活用	
		3-17	地上デジタル放送の行政での利活用	×	地上デジタル放送等での双方向の行政サービスの研究	
		3-18	地域交流のための電子掲示板の研究	○	町内会などの地域交流のための電子掲示板(Twitter等)の活用	2-30
地域経済の振興と会津ブランドの強化を促進する情報化	地域産業の振興に向けた情報発信	3-19	地域商工業関連ホームページの充実	○	市HPへの「ビジネス産業」分野のカテゴリ整備、充実	
		3-20	企業誘致に向けたPRの推進	○	市HPでの企業誘致に向けたPRの推進	
	観光情報の利活用による交流人口の増加	3-21	観光等の情報交流ホームページの充実	△	市HPでの観光関連情報の充実	2-18
		3-22	位置情報検索システムの提供	□	携帯電話を活用した位置情報システムの継続	2-20
	IT産業の振興	3-23	農林業分野の新たな情報発信	○	市HP「ビジネス産業」分野での農林業関連情報の情報集約	2-12
		3-24	産学官の交流と技術シーズの発掘・コーディネート機能の強化	○	人財バンク事業	
		3-25	地元ITベンチャー企業への成長段階に応じた各種支援	○	インキュベーション施設などの企業環境整備	2-13 2-17
		3-26	組込みソフトやオープンソースソフトウェアに関連した起業支援	○	オープンソースソフトウェアの積極的な活用	
		3-27	アプリケーションの開発支援と利用促進	□	会津産IT技術認定事業	2-15

施策体系	施策名	事業番号	事業項目	実施状況	事業内容	前期事業	
変化に対応した行政運営と行政サービスの充実を目指す情報化	全体最適を目指す情報化	3-28	文書管理・電子決裁システムの適用拡充	○	文書管理の電子化・電子決裁の適用拡充	2-36	
		3-29	テレビ会議システムの導入	△	テレビ会議システムの検討		
		3-30	電子入札の導入	×	電子入札システムの導入	2-34	
		3-31	入札関連情報の即時公開の推進	□	市HPでの入札関連情報の公開継続	2-33	
		3-32	新しい収納方法の研究(マルチペイメント)	△	コンビニ収納、インターネット支払いなどの検討		
	市民参加の促進と、透明性の高い行政運営	3-33	パブリックコメント等のホームページ活用	□	市HPでのパブリックコメントの継続	2-31	
		3-34	会議録検索システムの導入	○	市HPでの会議録検索システムの活用		
		3-35	「市長への手紙」の公開拡充	△	市HPでの「市長への手紙」の公開拡充		
	職員の情報リテラシーの向上	3-36	システム導入・運用手順の最適化	○	システム導入手順の標準化		
		3-37	情報処理能力の向上	□	職員研修会の実施	2-39	
	情報化社会を支える仕組みづくり	新しい教育活動への取り組み	3-38	eラーニングへの取り組み	□	教材のデジタル化、インターネット配信	2-26
			3-39	小中学校の英語教育の充実・強化	□	インターネットを活用した英語教材の配信継続	2-25
			3-40	小中学校情報交流事業	×	インターネットを活用した学校間交流	2-23
教育用ポータルサイトの充実・強化		3-41	教育用ポータルサイトの充実・強化	○	「スクスクWEB」の整備、充実	2-22	
教育用コンピュータの整備推進		3-42	教育用コンピュータの整備推進	□	各学校でのコンピュータ教室のパソコン整備	2-21	
地域連携による情報リテラシーの向上		3-43	地域連携による情報リテラシーの向上	□	会津コミュニティカレッジ事業	2-27	

施策体系	施策名	事業番号	事業項目	実施状況	事業内容	前期事業
	デジタルデバイドの解消	3-44	公共端末等、公民館等におけるインターネット利用環境の充実	<input type="checkbox"/>	公共インターネット端末の充実	2-10
		3-45	シニアパソコン講習会	<input type="checkbox"/>	シニアパソコン講習会の実施	
		3-46	公共無線アクセスポイントの整備	<input type="radio"/>	公共フリースポットの整備	
	条件不利地域におけるブロードバンドの整備	3-47	条件不利地域におけるブロードバンドの整備	<input type="radio"/>	DSL方式でのブロードバンド環境の整備	
情報化と一体で進めるセキュリティ対策	セキュリティに優れた事務処理体制	3-48	セキュリティに優れた事務処理体制	<input type="checkbox"/>	地元のIDCを活用した運用体制の継続	
	可視化されたセキュリティ対策	3-49	セキュリティ対策の明文化	<input type="radio"/>	セキュリティポリシー及び関連規定の充実	2-44
		3-50	セキュリティシステムの整備	<input type="radio"/>	LASDEC検査及びセキュリティ調査サービスの活用	
	セキュリティ意識の高揚	3-51	セキュリティ研修の充実	<input type="radio"/>	セキュリティ理解度診断テストの実施	
		3-52	パソコン講習会等におけるセキュリティの啓発	<input type="checkbox"/>	シニアパソコン講習会の実施	

# 資料

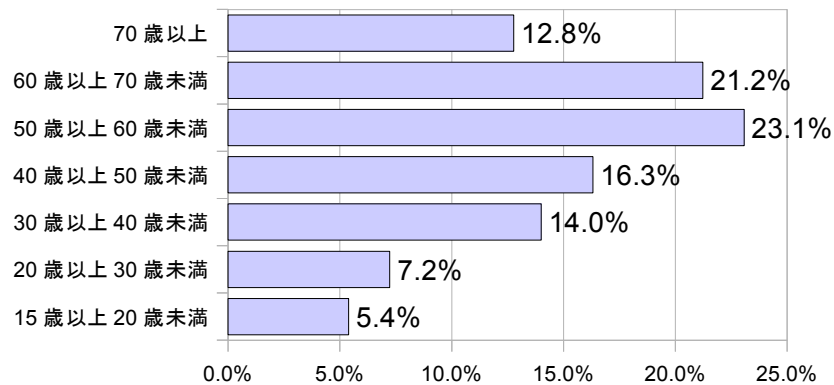
## 会津若松市地域情報化に関する 市民アンケート調査結果

# 会津若松市地域情報化に関する 市民アンケート

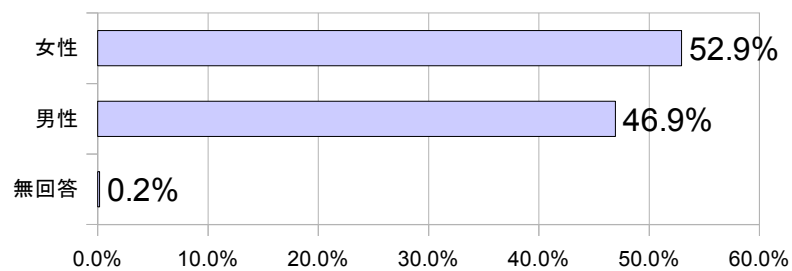
- 調査期間 :平成21年11月16日～平成21年11月27日
- 対象者数 :2000人
- 有効回答数 :651件
- 回答率 :32.5%

## 設問1 :あなた自身について

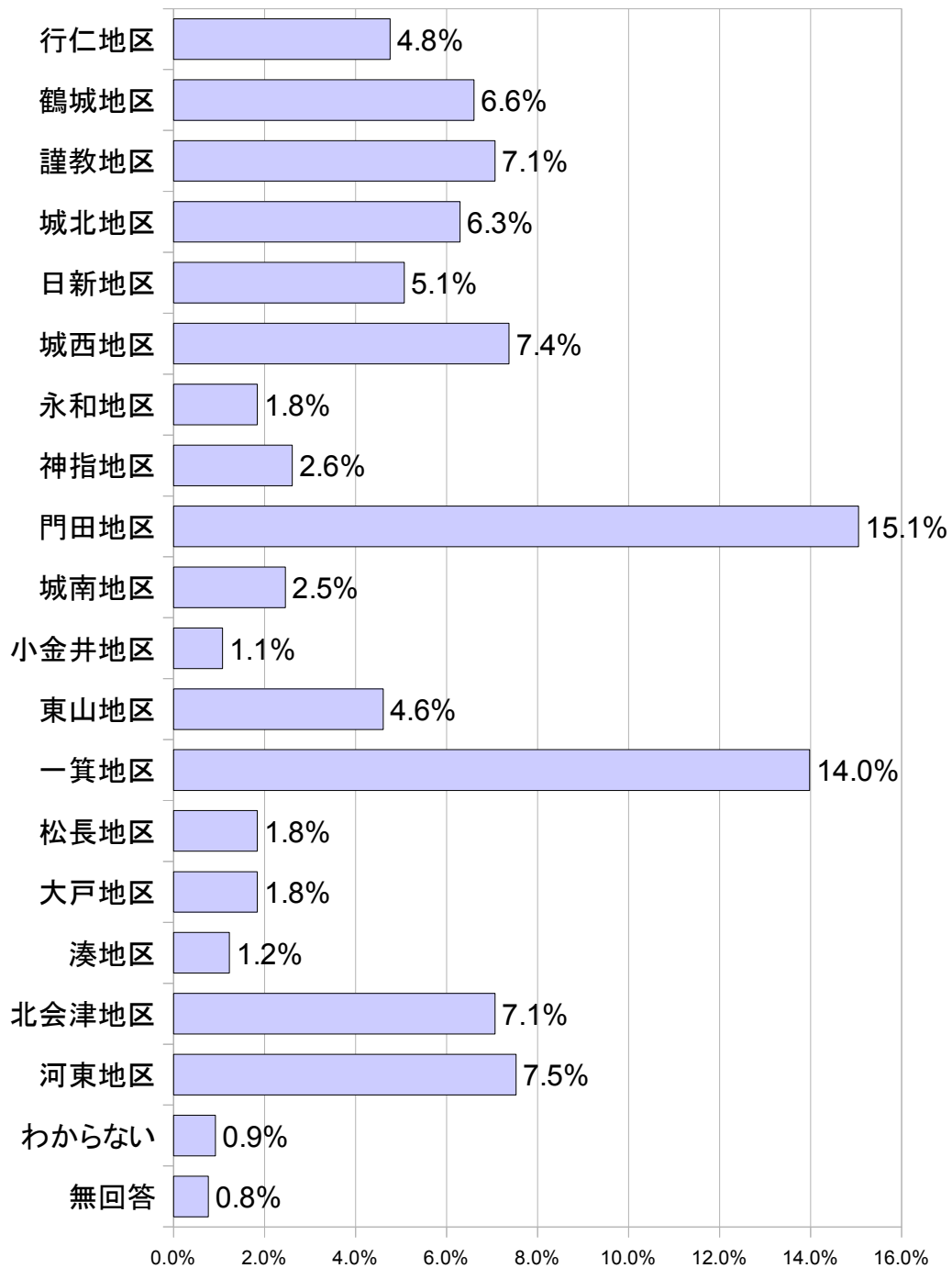
### 問1.1 年齢について



### 問1.2 性別について

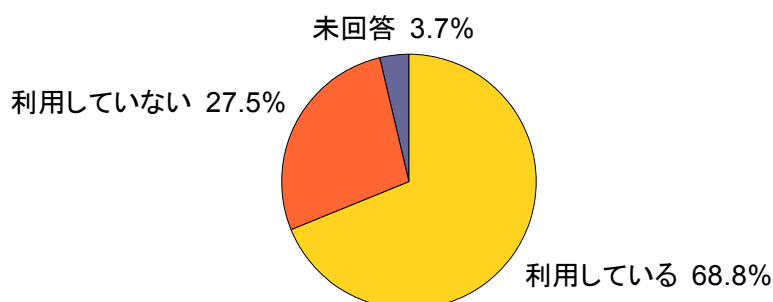


問1.3 お住まいの地区について、あてはまるものを一つ選んでください。

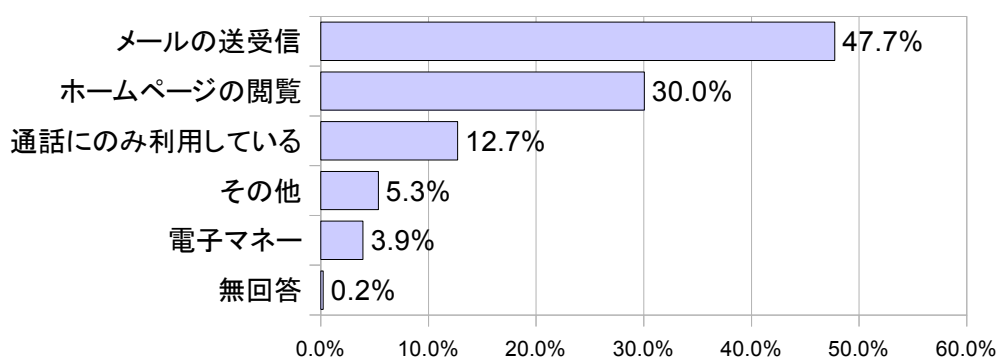


## 設問2 :インターネット等の利用状況

問2.1 モバイル機器(携帯電話などの移動通信機器)を使用していますか。



問2.2 モバイル機器で使用している、通話以外の用途について回答してください。【複数選択可】



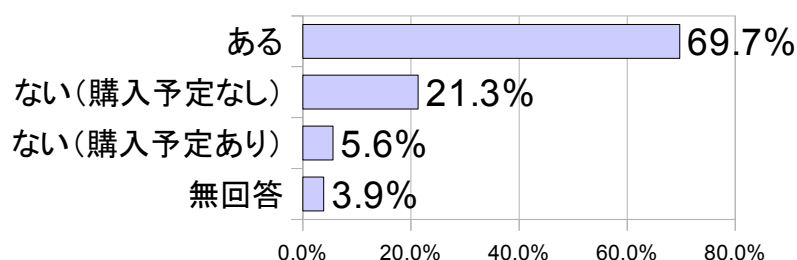
### ご意見

- |   |                                       |
|---|---------------------------------------|
| 1. iモードで辞書検索 (40代男性)                              | 11.ワンセグ・カメラ機能 (30代女性)                 |
| 2. iチャンネル(天気、ニュース)、スケジュール管理、防災メール、道路情報メール (50代男性) | 12.ネットショッピング (20代女性)                  |
| 3. 市の火災情報、ROAD 郡山道路情報等の自動受信、子供の声かけ情報等 (40代男性)     | 13.音楽を聴く (10代男性)                      |
| 4. ゲーム (50代女性)                                    | 14.カメラ、スケジュール、アラーム、電卓、メモ、辞書など (50代女性) |
| 5. スケジュール帳、目覚し、電卓 (30代男性)                         | 15.株の売買、災害情報の通知 (40代男性)               |
| 6. いろいろ調べもの、iモード (20代男性)                          | 16.家族とのメール、電話のみ使用 (70代以上女性)           |
| 7. shopping (40代女性)                               | 17.地図、検索など (40代男性)                    |
| 8. インターネットショッピング (40代女性)                          | 18.気象状況、株状況等の情報収集、ブログ (60代男性)         |
| 9. 発注 (50代男性)                                     | 19.ブログ、写メール、静止画、動画、お小遣い稼ぎサイト (20代女性)  |
| 10.高速バスなどの乗車券購入、株式の売買 (50代男性)                     | 20.天気予報 (50代男性)                       |

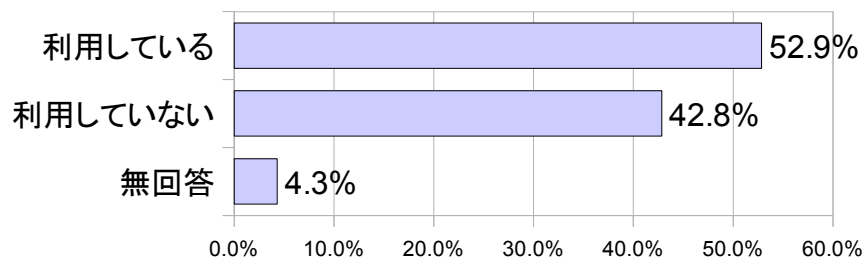


21.乗り換え案内、電車遅延状況 (20代女性)	37.買い物等 (30代女性)
22.競馬の投票など (40代男性)	38.電話(通話) (40代女性)
23.携帯電話 (70代以上男性)	39.ナビゲーション (50代女性)
24.地図情報、高速道路情報他 (50代男性)	40.写真、動画、計算、スケジュール (30代女性)
25.ゲーム (30代女性)	41.株式閲覧 (50代男性)
26.通販商品等購入 (30代男性)	42.ワンセグ視聴・カメラ・ビデオ機能 (30代女性)
27.アラーム(目覚し) (50代女性)	43.カメラ (50代女性)
28.通話だけで十分 (70代以上男性)	44.ニュース・株価 (50代男性)
29.天気予報 (30代女性)	45.着信メロディのダウンロード (10代女性)
30.映画などのチケット購入 (40代女性)	46.電車やバスの時間を調べたり、GPSのついた携帯電話で地図を見たりする。(10代男性)
31.アプリ (30代男性)	47.物品購入 (60代男性)
32.TVがあるのでたまにケータイで見えています (20代男性)	48.休日当番医の検索・飲食店検索・用語、用途、礼儀などの調べ物に (30代女性)
33.目覚ましアラーム・タイマー・メモ機能など (30代女性)	49.ニュース・天気予報 (30代女性)
34.アプリで交通情報 (20代女性)	50.ワンセグ・ミュージックプレイヤー (20代男性)
35.サイトなど (40代女性)	51.音楽プレイヤー、カメラ、アドレス帳、住所録 (40代男性)
36.メールの送受信 (60代女性)	52.書籍購入 (40代女性)

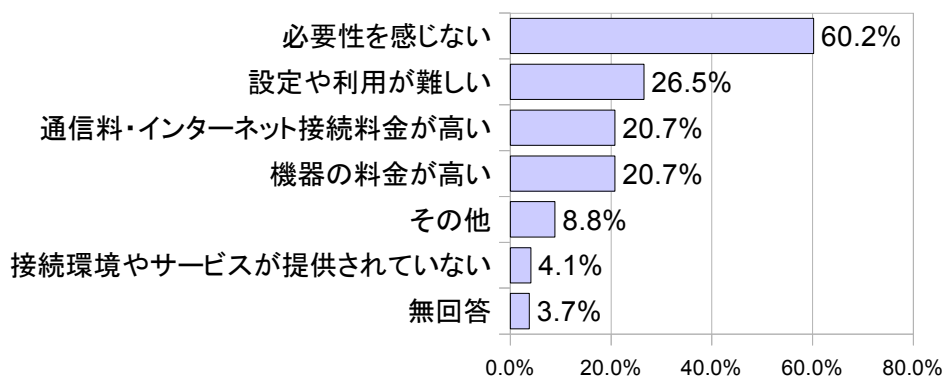
### 問2.3 あなたのお宅には、パソコンがありますか。



### 問2.4 インターネットを利用されていますか。



## 問2.5 インターネットを利用していない主な理由はどれですか。【2つまで選択可】



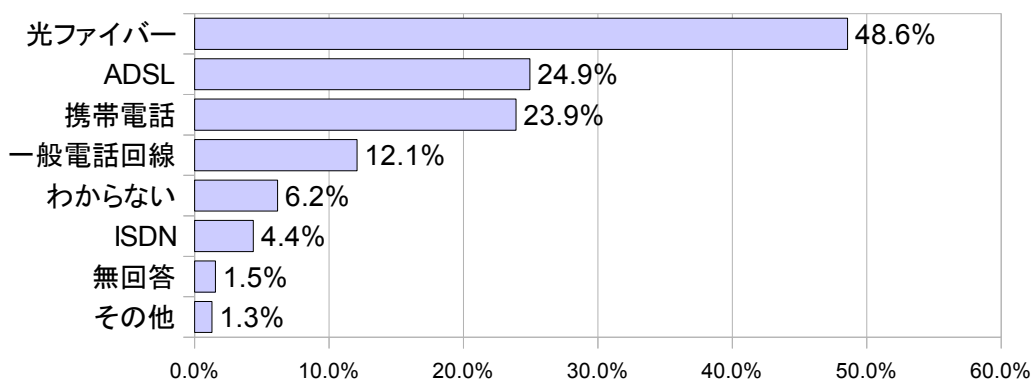
### ご意見

- |   |  |
|---|--|
| 1. 会社にて対応しているので (60代男性)   | 16. PC機器は息子夫婦の持ち物だから (50代男性)                                 |
| 2. やり方がむずかしい (60代男性)  | 17. 会社で使用できるため (40代男性)                                       |
| 3. 会津若松市に単身赴任しており、職場では利用できるのですが、自宅では利用していない。(50代男性)   | 18. パソコンの使い方がわからない (60代女性)                                   |
| 4. 機器の料が高い。目下必要性を感じない。(40代男性)   | 19. 会社において利用しており、自宅での必要性を感じない。(50代男性)                        |
| 5. 知りたい気持など (70代以上女性)   | 20. 今のところ利用しなくても間にある (70代以上男性)                               |
| 6. 息子は使用していますが、私はやりません (60代女性)  | 21. パソコンが無い (60代男性)  |
| 7. 年令的に頭の回転が悪い (70代以上女性)  | 22. 眼が悪い。(60代男性)   |
| 8. 興味がない (30代女性)  | 23. 病院通院中のためお金がかかる。(60代女性)                                   |
| 9. ぜひ利用したいがはまってしまうのが心配。今から6年前に導入したことがありますが、1年でやめました。(60代女性)                                   | 24. 必要なときは娘に頼みます。(70代以上女性)                                   |
| 10. 視力が低下するため (50代男性)   | 25. インターネットが壊れて使えない (60代女性)                                  |
| 11. インターネット導入に際しての総合的なアナウンスが契約まで兼ねているため、入りづらい。いろいろな企業が入りすぎておりサービスの差がわかりづらい、市での光ケーブル希望。(30代男性) | 26. 子供がいた頃はインターネット接続していたが利用する人がいないため (50代女性)                 |
| 12. 難しくてわからないので利用できないと思う (70代以上女性)  | 27. インターネットを接続していたが、詳しくなく良く理解できないまま利用していて危険を感じたこともある。(50代女性) |
| 13. 欲しいとは思いますが今のところ自分で確保するほどではない。(70代以上男性)  | 28. 不便を感じないから (60代男性)  |
| 14. 昔は少し使っていたが、回線が遅すぎてほとんど使えない (50代男性)  | 29. パソコンは家人(夫・子供)が使っている。インターネットも。私はわからないので使わない。(40代女性)       |
| 15. 面倒くさい。老人なのでなかなか覚えが悪い。(70代以上女性)  | 30. 息子が使用しているから (60代男性)                                      |
|   | 31. 面倒くさい (70代以上女性)  |
|   | 32. パソコンは息子専用なので、息子のみが使っています。(60代女性)                         |
|   | 33. 会社での利用のみ (50代男性)   |

- 34.年齢が若くないのでこれからは無理です。(70代以上女性)
- 35.1、ウィルスの侵入 2、接続の間違いによるトラブル(接続料の請求) (70代以上男性)
- 36.子どもが利用しているが、私自身は利用していない。(60代女性)
- 37.息子が利用するだけで使い方がわからない。(60代女性)

- 38.今後パソコンを修理して使いたい。それまでに勉強していききたい。(60代男性)
- 39.パソコンを持っていない(40代女性)
- 40.情報漏れの対策がわからない(50代女性)
- 41.利用したいと思わない(70代以上女性)
- 42.自営業で仕事があってパソコンにふれるヒマが無い(60代女性)

**問2.6 あなたがインターネットに接続している回線は、主に何を利用されていますか。  
【2つまで選択可】**

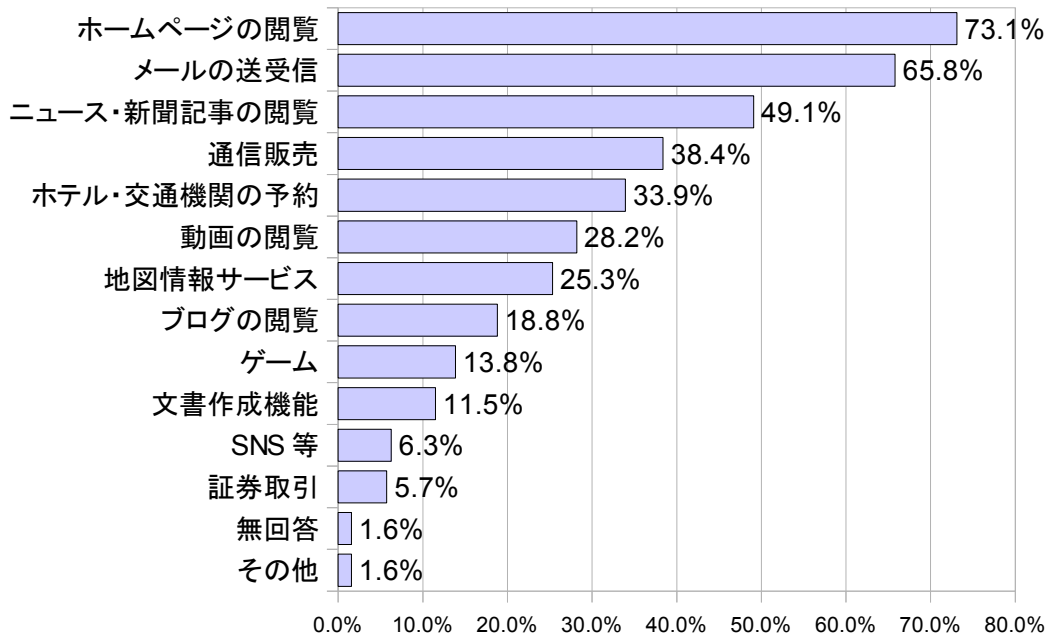


**ご意見**

1. インターネットは使用していないが、一般電話回線でヤフーと接続し使用できるようになっている。(60代男性)
2. 囲碁対局(日本棋院) (60代男性)
3. 分からない(70代以上女性)

4. パソコンが無い(60代男性)
5. パソコンにウイルスが入ってからパソコンやめたので、回線もやめました。(60代女性)
6. PHS (30代女性)
7. ソフトバンク(50代男性)

## 問2.7 インターネットをよく利用するサービスはどれですか。【5つまで選択可】

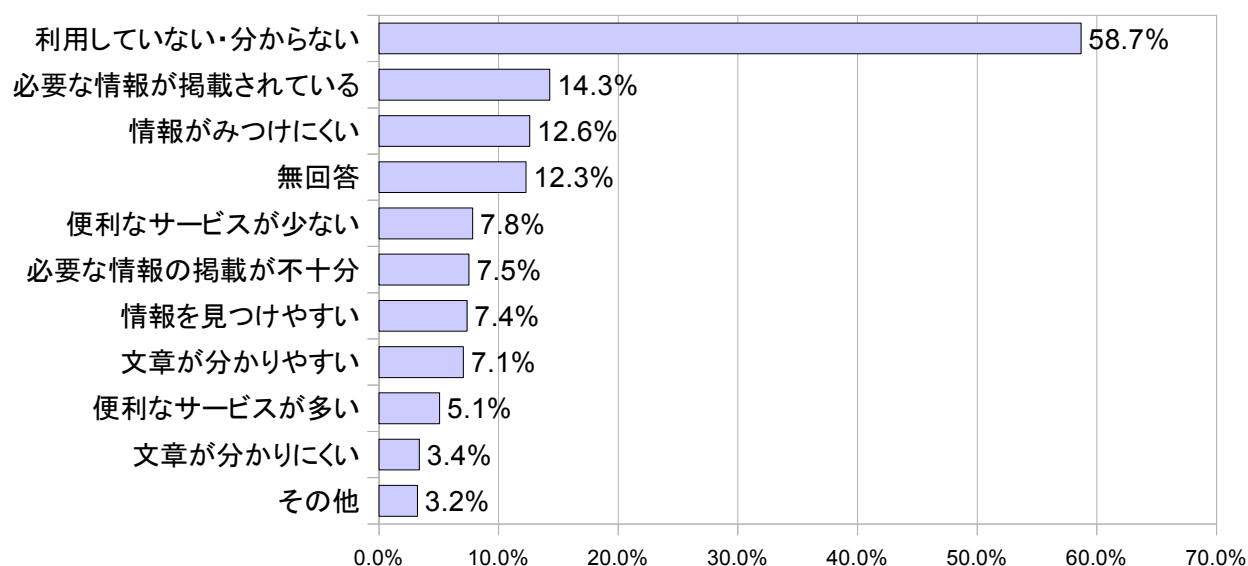


## ご意見

- |                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 1. 競馬情報 (60代男性)                 | 12. 選択肢が5つまでとのことですが、証券取引や文書作成を除いて、様々なことによく利用します。(40代女性) |
| 2. 統計資料のデータ蓄積が不十分と思われる。(50代男性)  | 13. 基本的に全部 (30代男性)                                      |
| 3. 囲碁対局 (60代男性)                 | 14. 利用したことが無い (50代男性)                                   |
| 4. 宿題やレポートの調べもの (10代女性)         | 15. 主に主人が仕事で利用している。(50代女性)                              |
| 5. 分からない (70代以上女性)              | 16. 映画上映開始時刻 (60代男性)                                    |
| 6. 使いたいけど使えない (50代男性)           | 17. 別に無し (50代男性)  |
| 7. 家にパソコンはあるが、自分は使っていない (50代女性) | 18. 天気予報 (50代男性)  |
| 8. 仕事での表作成 (30代女性)              | 19. インターネットバンキング (50代男性)                                |
| 9. パソコンが無い (60代男性)              | 20. 年賀状 (40代女性)   |
| 10. まだなれていないので出来ません (60代女性)     | 21. プログラミング (10代男性)                                     |
| 11. 所得税の電子申告 (50代男性)            |   |

## 設問3 :市のホームページのサービスについて

### 問3.1 市のホームページについてのご意見をお聞かせください。【5つまで選択可】



### ご意見

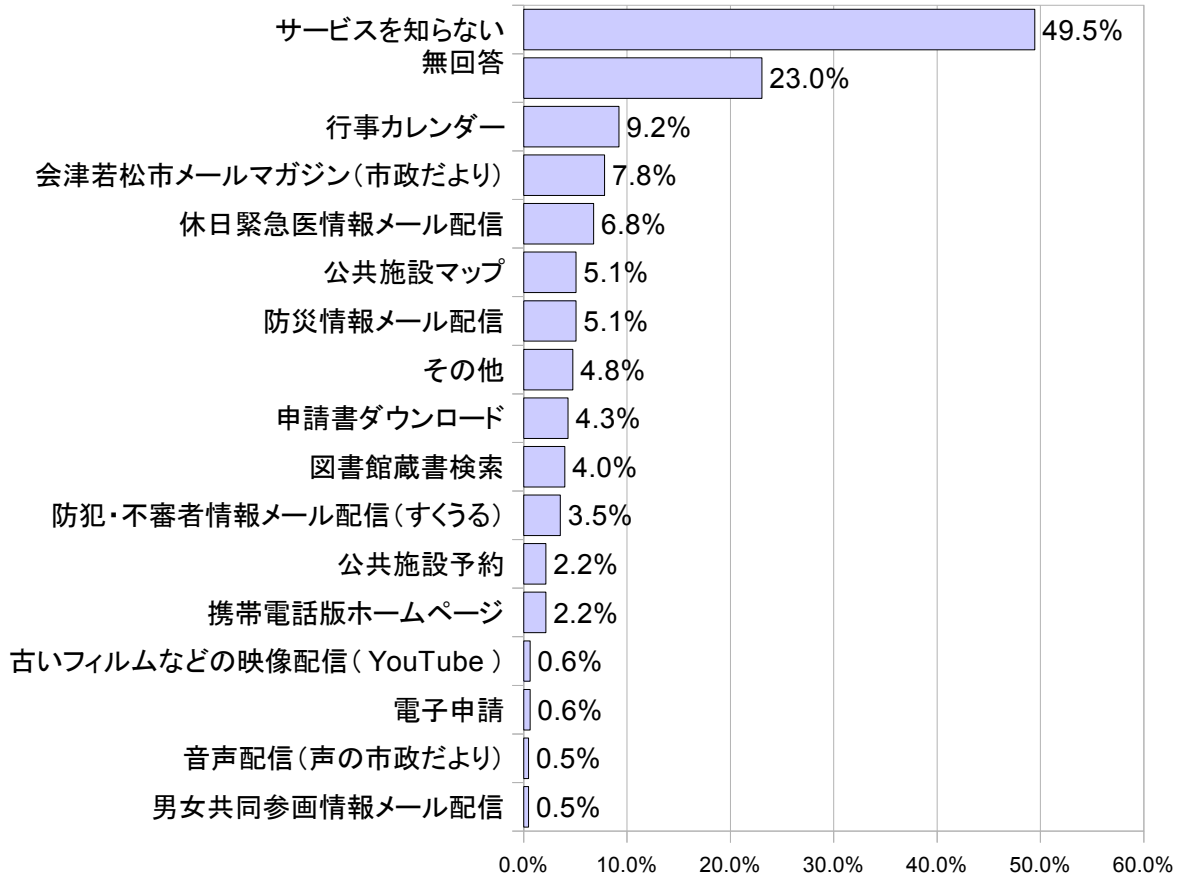
- |                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| 1. どんな情報がのっているかわからない (30代男性)         | 18.あまり見たことがないのでわからない (30代女性)              |
| 2. 情報の公開が少ない (50代男性)                 | 19.住民抄本・謄本の自動機は市の印鑑がなく不便 (30代男性)          |
| 3. ホームページを見ていないので分かりません (50代女性)      | 20.使い方がわからない (70代以上女性)                    |
| 4. 利用していません (20代男性)                  | 21.見たことがない (60代男性)                        |
| 5. SNSをつけてみては？ (30代男性)               | 22.利用無し (50代男性)                           |
| 6. 余気にして見ていない (70代以上女性)              | 23.リンクが外れていて見たいページが表示されない (30代女性)         |
| 7. 見ていないので分からない (60代男性)              | 24.時々しか見たことが無いのであまりよく分かりません。(30代男性)       |
| 8. 特に見ていない (50代男性)                   | 25.データの更新が遅い (30代女性)                      |
| 9. サークル活動先でひらきますが、とてもよいです。(60代女性)    | 26.連絡メールが届かなかった (50代男性)                   |
| 10.見た事がない (40代女性)                    | 27.市のホームページをひらいた事が無い (50代女性)              |
| 11.見たことがないので分からない (50代女性)            | 28.開いてみたことがないので分かりません。(60代女性)             |
| 12.分からない (70代以上女性)                   | 29.見たことが無いので判らない (40代男性)                  |
| 13.時間がかかる (40代男性)                    | 30.インターネットを利用しないので、ホームページを見たことがない (30代女性) |
| 14.タブの設定がイマイチ (30代男性)                | 31.あまり面白くない内容なので、時々開くがすぐに閉じてしまいます。(30代女性) |
| 15.1度見たことがあるのみ (70代以上男性)             |   |
| 16.利用していない (60代女性)                   |   |
| 17.分類がよくわからないのでどこもみていいか不明である。(50代男性) |   |

32.見たことがないのでわからない (50代女性)

33.パソコンを使えないので利用できず残念です。市政だよりが頼りです。(70代以上女性)

34.見たことない (10代女性)

**問3.2 現在、市ホームページでは様々なサービスを行っておりますが、よく利用しているサービスをお選びください。【5つまで選択可】**



**ご意見**

1. どんなサービスがあるか、どんなサービスが便利かわからない (30代男性)
2. 暮らしの情報 (30代女性)
3. サービス不十分、形式的 (60代男性)
4. 介護施設検索 (20代女性)
5. 市史、観光情報、統計資料 (50代男性)
6. 市ホームページを利用する機会が少ない (40代女性)
7. 別に不自由なし(いまのところ) (70代以上女性)

8. 体育館、風雅堂、文化センターの行事状況 (60代男性)
9. インターネットを使用していない (50代男性)
10. ホームページから様々なサービスがあることが気づけなかった (50代男性)
11. おもしろい試みだと思う (30代男性)
12. 一般競争入札の広告、結果 (50代男性)
13. 育児に関する情報収集、市営住宅の空き情報 (30代男性)
14. 入札・契約情報 (60代男性)

- 15.利用出来るものがない (40代男性)
- 16.市政だより、回覧板などの利用 (60代女性)
- 17.市政だより (70代以上女性)
- 18.リサイクル品 (40代女性)
- 19.この様な多くのサービスは多くの人に知ってもらいたい。サービスページを市民に連絡のこと (30代男性)
- 20.連絡メール (50代男性)

- 21.これまで利用していなかったのに、これからは積極的に利用したいと思う (60代女性)
- 22.ゴミの分別の仕方をチェックする・あかべえなどの画像ダウンロード (30代女性)
- 23.各課に対する要望、道路の側溝修繕の連絡 (70代以上男性)
- 24.インフルエンザ情報 (20代女性)
- 25.教育委員会関係 (40代男性)

### 問3.3 市のホームページに、どのようなサービスが欲しいですか。(具体的にお書きください)

- 1. 飲食店情報 (60代男性)
- 2. 採用雇用、行事 (30代男性)
- 3. 市内行事の詳細スケジュール、詳細内容 (40代男性)
- 4. 学校の情報 (10代男性)
- 5. 今後のアンケートは市のホームページもしくはメールで行ってはどうか。(40代男性)
- 6. 行事(各催しでも初心者に対して入りづらい) (60代男性)
- 7. 社会保険庁の年金に関する情報や雇用情報など (50代女性)
- 8. 若い人にもホームページを見れるのを作成してみたいは…。会津の名物を毎週1回ランキング形式でやってほしいかな。(20代女性)
- 9. 最近では、新型インフル予防接種の予定など。最新の情報がおそい (30代女性)
- 10.リンク先を増やしてほしい。(50代男性)
- 11.今のところ特に思い浮かびません。(30代女性)
- 12.利用していません (20代男性)
- 13.行事カレンダーをもっと詳しくしてほしい (60代女性)
- 14.会津で行われる行事の情報又は利用できるサービス等を常時すべて把握できれば。大量に配布される広報誌等の(回覧板)書類は見落としもあり、保管するのに大変な上、労力がかかりすぎる気がします。(40代女性)
- 15.今後、これを機会に使用したいと思った。(30代男性)
- 16.福祉や医療機関・制度に関する情報 (50代男性)
- 17.地域の地図を詳しく (40代女性)

- 18.全市民にいち早く伝えたい情報(緊急情報など)を随時掲載すればよい。
- 19.勤務地が会津以外の為、公的文書が必要な時は年休取得しなければなりません。そこを何とかありませんでしょうか？ (50代女性)
- 20.携帯電話版 HPも PC版同様の内容にしてほしい。携帯から申請出来ればいい。(保育園待機申請、その状況がわかる) (20代女性)
- 21.他県の人への観光アピールパンフレット等の無料配布 (50代男性)
- 22.この度の新型インフルエンザ情報をはじめ市の全てのことを発生時から知りたいものです。(60代女性)
- 23.特にありません (40代女性)
- 24.市民も知らないプレイスポット、タウン情報を年齢階級別に調べられるような総合リンク、BBSやSNSも。(30代男性)
- 25.情報公開に関すること (60代男性)
- 26.クーポン等の情報が欲しい。(30代女性)
- 27.世界レベルのスポーツ選手の育成施策 (70代以上男性)
- 28.図書館蔵書の自宅宅配サービス (20代女性)
- 29.市民のため自らが考えるべき (40代男性)
- 30.人事配置状況 (30代男性)
- 31.市政だよりを廃止、メールで配信、税金を安く (60代男性)
- 32.サービス内容が不明であるため、市政だよりなどでもっと公開すべき。(40代男性)
- 33.ゴミ処理カレンダーが欲しい (20代女性)
- 34.給料を公開 (10代男性)
- 35.見たことがありません (30代男性)

- 36.参加型市民大会等の結果の表示 (60代男性)
- 37.今のところ市政だより、回覧板で間に合っている (60代女性)
- 38.各地区の行事、お祭りなど (40代男性)
- 39.市議会の映像。リアルタイムの内容が見たい。(50代男性)
- 40.温泉施設、保養施設等もう少し詳細に (70代以上男性)
- 41.今後検索してから考える (50代男性)
- 42.携帯サイトで使用できると使いやすいかと。docomoを利用しているのですが、iインフォメーションでスケジュールに行事などダウンロードできると子供を連れていても計画を立てたり出かけたりしやすいと思います。(30代女性)
- 43.市内で起きている事件・事故・インフルエンザ対策など (40代男性)
- 44.各課での職務の内容、取扱い事項等について各項目の内容や取扱い、申請方法等について不明です。(60代男性)
- 45.求人情報 (50代男性)
- 46.夜間救急の病院や当番医について詳しく書いて欲しい (10代男性)
- 47.土日に手続きができる窓口 (30代女性)
- 48.・観光案内 ・自転車のレンタサイクル ・市民の口コミのお店 (30代女性)
- 49.バスの時刻表を載せてほしい (10代男性)
- 50.市政だよりで知る (70代以上女性)
- 51.観光、月のイベントマップ、十日市とか入れてほしい (30代女性)
- 52.市のイベント(十日市や会津祭り、鶴マラなど)、定点カメラでのライブ放送があると「この辺通過したな」とかが分かって見に行く目安になっていいと思います。(40代女性)
- 53.市営住宅募集とか、育児事とかわかりやすく載せて欲しい。(30代男性)
- 54.市内で行っているイベントの情報 (40代女性)
- 55.(お祭り、フェスティバル、コンサートなど) (50代女性)
- 56.市のホームページ内の検索欄(キーワードの入力欄)があると、必要な情報にもっと早くたどり着けるので利用しやすくなるとおもう。(30代女性)
- 57.住民票などの配達サービス (30代男性)
- 58.みんなが楽しめるようなゲームなどがあればいいと思う。(20代男性)
- 59.高齢者になるとパソコンを使えない人が多いと思う。他の方法は無いのか? (60代女性)
- 60.保健・育児関連を詳しく知りたい。転入者が見てイメージのつきやすいようなもの。(30代女性)
- 61.今後はホームページを定期的を開いて内容を確認していきたいと思います。(様々な店やサービスの情報があればいいとは思) (30代男性)
- 62.市の歴史を知らない(他からの転入のため) (50代女性)
- 63.高齢者の為の運動教室 (60代女性)
- 64.子育て情報、地域のお店情報など (30代女性)
- 65.その日の様子→例:〇〇小学校の桜が咲いたとか、現在若松でのインフルエンザ患者数など (30代女性)
- 66.各課の担当への連絡メールの拡充 (50代男性)
- 67.町おこしの為の企画募集 (50代女性)
- 68.住民票等のダウンロード (40代男性)
- 69.特に利用する機会がありません。(10代女性)
- 70.お店の紹介(地図とともに)お食事マップなど (20代女性)
- 71.インターネットでみるんでしょうか?ホームページそのものがわかりません。(60代女性)
- 72.子供向けのイベントはそれだけで検索できるようにして欲しい。市の主催でないものも載せて欲しい。(30代女性)
- 73.図書館の開館日を載せてください。(10代女性)
- 74.おいしいラーメン店やソースカツ丼のお店の紹介 (10代男性)
- 75.観光客だけでなく、市内在住者にも分かりやすい観光施設や歴史建造物などへの交通アクセスや地図、おみやげ、会津ならではの野菜などのshop的なものは市ホームページにはあるのですか。もしくはそういうホームページに直接つながるシステムは? (30代女性)
- 76.引越してきた人向けに行事(お祭りなど)の情報をもっと掲載して欲しい (20代女性)
- 77.真面目で堅苦しい感じなので、もっと親しみやすい感じの方が良い。また、毎月ごとくらいにおとくクーポンをつくるとか、市民が意見を自由に書き込める市民議会コーナーみたいなものを設けては? (30代女性)
- 78.割引券のプリントアウトなど (30代男性)



79.生活していくうえで得になる情報 (40代女性)

80.ホームページを使用していません。(40代女性)

81.市予算の詳細な使途、進捗状況、行政の効率化  
実施状況を掲載してほしい (60代男性)

82.色々な市のサービスの情報や、市が今何をしてい  
るのか知りたい。これから市として今後目指すもの  
などを知りたい。(30代女性)

83.イベント予定表(日時・詳細) (20代女性)

84.現在のサービスで良いと思う (40代女性)

85.市政だよりがあるので、今まで会津若松市のホーム  
ページを開いて見る必要がありませんでした。今  
度見てみます。(50代女性)

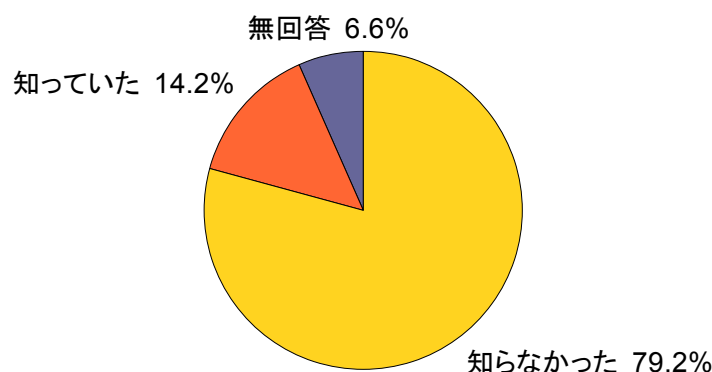
86.市の歴史(学校関係)をもう少し詳しく調べられるよ  
うにしてほしい。例えば、校章の由来など (40代男  
性)

87.小さなニュースでも公表してほしい。(10代男性)

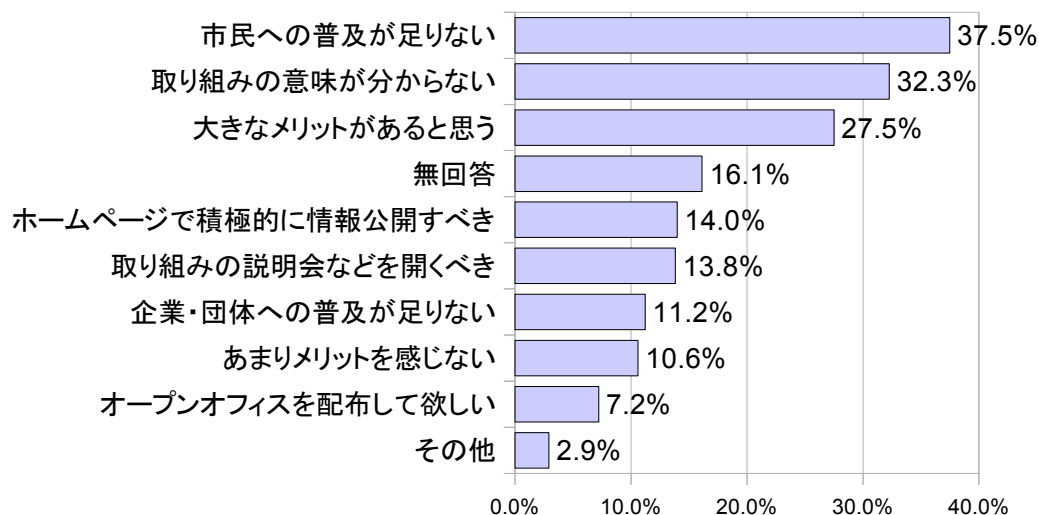
88.タウンページのマップ (30代女性)

## 設問4 :文書標準化・コスト削減への取り組みについて

### 問4.1 文書標準化・コスト削減の取り組みについてご存知でしたか。



### 問4.2 文書標準化・コスト削減の取り組みについて、どう思われますか。【複数選択可】



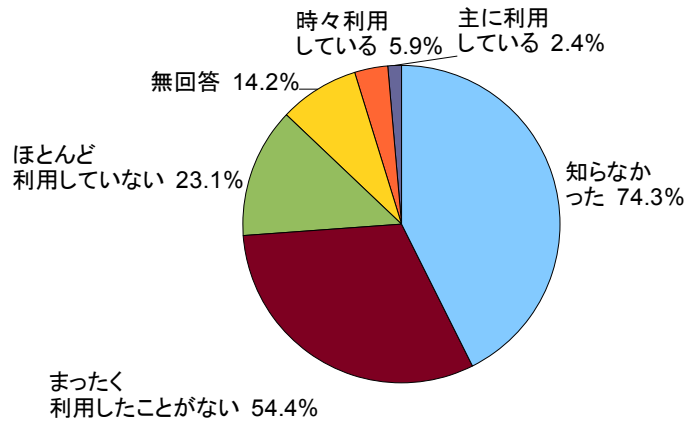
## ご意見

1. オープンオフィスは開くのに時間がかかる。マイクロソフトの正規のオフィスソフトが入っていると競合してしまうのかも。(30代女性)
2. 無駄と思う(30代男性)
3. 年令と共に世の中の流れについていけないです(60代女性)
4. その取り組みが活かしてあれば、もう少し結果が良い方向に出るはずだが、出ていないのが現状だと感じる。(20代男性)
5. 取り組みの主理由「コスト削減」がよくわからない(70代以上男性)
6. 当然のことであり、徹底的にコスト削減を行うこと(60代男性)
7. コスト削減とあるが具体的には？(30代男性)
8. 企業・団体での利用価値はあると思いますが一般的な生活ではメリットがないと思います。市政だよりを月1回にした程度しか知りませんでした。ecologyのためですか？(40代女性)
9. この不況の折、ボーナスもらいすぎじゃない？ その辺からコスト減らして(30代男性)
10. 利用者が多い場合作成して市でのコスト削減に直接なるのなら良いと思います。(40代女性)

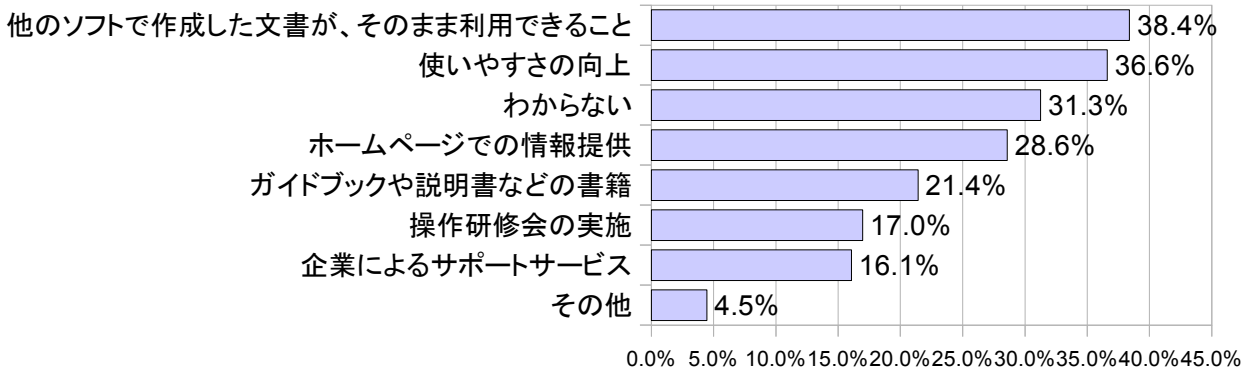
- 11.デファクトスタンダードとなっている製品ではないオフィススイートを標準化することには無理を感じる (30代男性)
- 12.封筒が大きくムダ(選挙や給付金など)経費がかかることをもっと考えて欲しい。(70代以上男性)

- 13.情報化はパソコン等を利用しない高齢者にも配慮すべき (60代男性)
- 14.どのような削減が出来たのか、具体的に結果を書いてほしい (40代女性)

#### 問4.3 これまでに、オープンオフィスを利用したことはありますか。



#### 問4.4 オープンオフィスを利用する為には何が必要と思いますか。【複数回答可】



#### ご意見

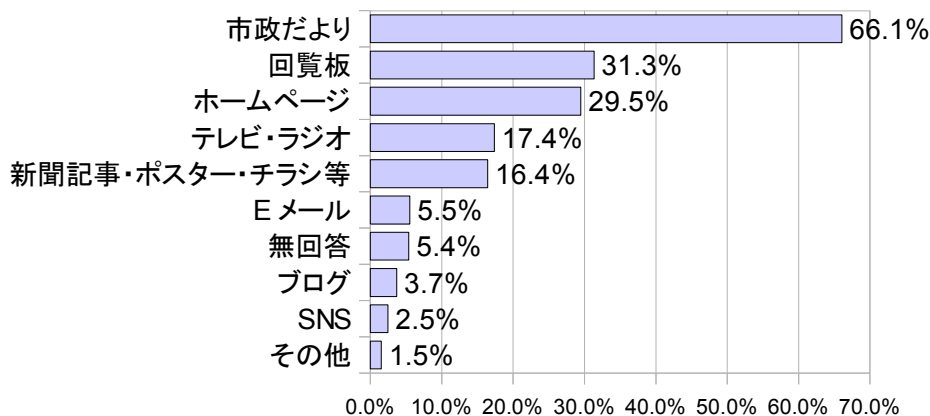
- 普通にワード文書ではだめなんですか？なぜオープンオフィスを使う必要が！？ (30代女性)
- 何を期待しているのかわからない (30代男性)
- 市民へのメリットを説明することが第一と思います。(40代男性)
- 既存のソフトやメーカーソフトが信用、信頼があると考えます。そういうことにより安定性の問題はどうか？ (20代男性)
- マイクロソフトとの高い互換性 (40代男性)
- オンラインヘルプの拡充 (40代男性)
- Ms オフィスが普及しているので転換が難しい、オフィスが入っているPCにわざわざOooを入れる人は少ないかも、利点は無償なことくらい。(20代女性)
- 互換性、操作性 (40代男性)
- マイクロソフト Office との互換性が悪い (50代男性)
- 興味があること (50代男性)

- 11. マイクロソフトオフィスなみの普及率が必要 (40代男性)
- 12. 誰でもが直接目にする市政だより、企業周知があれば (60代女性)
- 13. 特に必要ないが、パソコン教室などが必要かも (30代男性)
- 14. 使いにくい・カタカナがよく分からない (70代以上男性)

- 15. 中小企業への場所の提供(無償で) (40代女性)
- 16. 普及していないので互換性がなく、使いにくい。(40代女性)
- 17. MS製品との完全互換 (30代男性)
- 18. もっとオープンオフィスに対して、関心を持たせるようにすることが必要なのでは・・・ (40代女性)

## 設問5 :市と市民の協働による情報化について

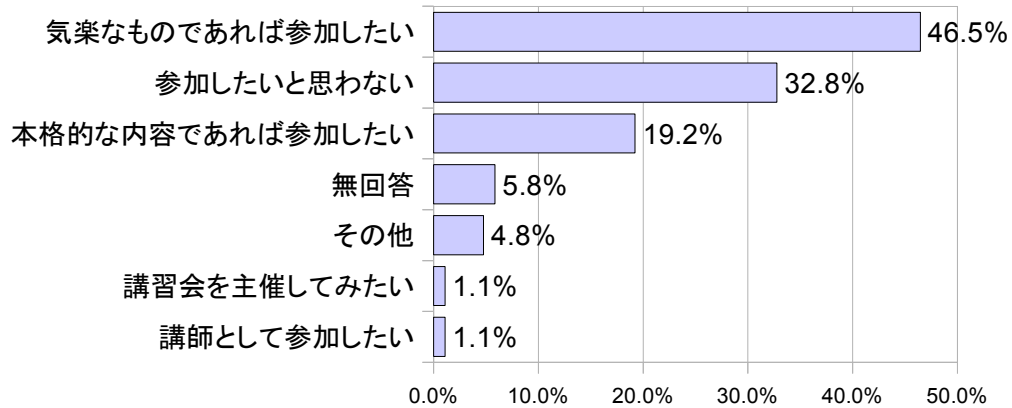
問5.1 市と市民が協働するための情報共有の手段として、重要になると思われるものはどれですか。【2つまで選択可】



### ご意見

- 1. 休日講習会可能にする (40代女性)
- 2. 小学校で子供に連絡事項を配布し、家庭へ持ち帰るのが良いのでは。(60代女性)
- 3. 全員が見れるとすれば、市政だよりや回覧板ではないでしょうか？ (20代男性)
- 4. 我々の年齢となるとこのような手段となる (70代以上女性)
- 5. ネット利用できない方を引き込むためにはホームページ、ブログ、SNS、Eメールは不適。市で最も効果の高い媒体で広報すべき。(30代男性)
- 6. 年代別に情報共有化する手段が異なるので方法論は色々と検討すべき。(40代男性)
- 7. 市と市民が一体でない。(50代男性)
- 8. 高齢者の多い中自分の目で確認できることがよいのでは。(60代女性)
- 9. 末端まで情報共有には、全戸配布が一番では？パソコン時代とは言えない人もいるわけで。(50代女性)
- 10. 高齢の方が多いのでパソコン等だけにたよるのもどうかと思う (20代女性)
- 11. パソコンを利用している方が多い場合はホームページでもメールでも良いと思います。(40代女性)
- 12. TVも夜か朝が良い。昼間は仕事のため見ない。(30代女性)
- 13. 電子媒体と紙媒体とのバランスのとれた情報化。電子媒体だと高齢者がついてこれない。(50代男性)
- 14. 市民の協働による情報化とはどういうことなのか分からない (40代女性)
- 15. 市政だよりも来ていないので、いまいちわからない (50代女性)

**問5.2 市民自らが地域の公民館などで開催し、お互いに学びあう形でのパソコン講習会があった場合、参加してみたいですか。【2つまで選択可】**

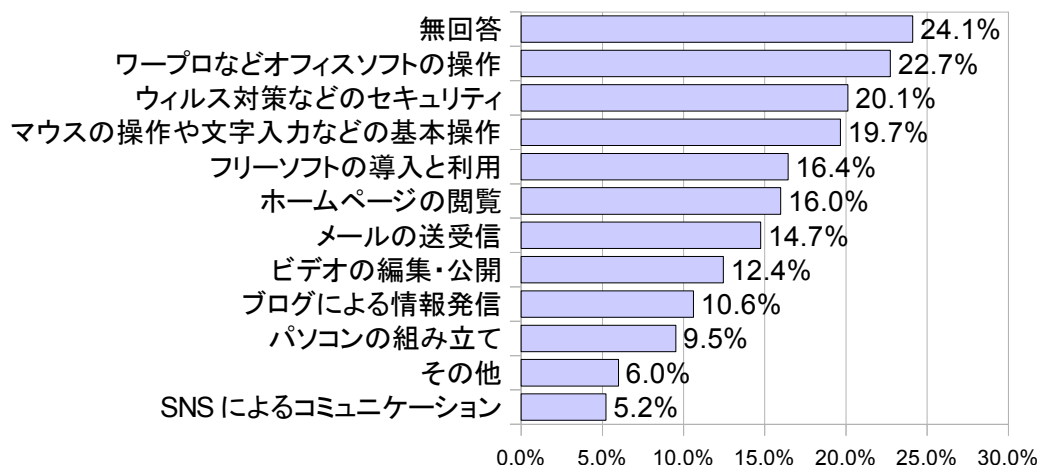


**ご意見**

- |  |  |
|--|--|
| 1. 開催日程による (40代女性)                               | 16. PCを使いこなせるので、講師の立場として参加可能だが、実際に出来るかどうか判断できない、講師となるメリットは何かあるのか。(20代女性) |
| 2. 職業が農業なので農閑期なら出てみたい (60代男性)                    | 17. 別に必要なし (60代男性)   |
| 3. 自分は、ある程度出来るので必要としない。(40代男性)                   | 18. 目的を明確にした講習会が望ましいと考えます (40代男性)  |
| 4. 開催日は平日になると思うので参加したくても出来ない (30代女性)             | 19. 無料で、いつでもOKで近ければよいと思う。(50代男性)   |
| 5. 何度か講習を受けたことあり (60代女性)                         | 20. わかりやすく又無料で (60代女性)   |
| 6. あまり時間的に余裕がなく、また職場で間に合っているので参加は難しいと感じる (40代女性) | 21. 曜日が合わないと思うので (50代女性)   |
| 7. あまり必要性を感じないため (60代女性)                         | 22. 講習等は特に必要としない。(60代男性)   |
| 8. 仕事をしているので、時間的に無理がある (30代男性)                   | 23. 都合がついて意味のある内容ならば (50代男性)   |
| 9. パソコンが苦手な人が、手軽に出来、簡単なものと認識できるもの。無料で。(20代男性)    | 24. 難聴なので説明する話が聞こえないと思うので参加は不可能ではないかと思っている。(60代男性)                       |
| 10. 託児もあれば (20代女性)                               | 25. 基本は参加無料でそれ以上なかったのが残念です。(50代女性)                                       |
| 11. 面倒であると思ってしまう。(70代以上女性)                       | 26. 理解できる内容であれば是非参加したい。個人差はあると思われるが (60代女性)                              |
| 12. 富士通で解雇になった CE,SE に講師になってもらっては (30代男性)        | 27. 自分は参加しなくてもいいので、親などには参加を勧めたい。(40代女性)                                  |
| 13. その時になってみないとわからない (70代以上男性)                   | 28. 仕事をしているので、休日の時間が合えば受講してみたい。(50代女性)                                   |
| 14. 本格的な内容だけど、気楽な雰囲気なものなら。(20代女性)                | 29. 職場でパソコンを利用していますが独学です。スキルアップの内容であればいいですが、不況の昨今、経費が考えものです。(50代女性)      |
| 15. 社内で十分な技術を身につけることができるため、参加はしない (40代男性)        | 30. 小さい子供がいるので困難(興味があっても) (30代女性)  |

- |   |   |
|---|---|
| 31.レベルによるクラス別にしてほしい (60代女性)                                       | 38.参加した事があるのですが、やっと何とか覚えても自分でパソコンを持っていないので復習できず、次回習いにいった時には操作を忘れている (60代女性) |
| 32.講師として参加したいが忙しいため参加できない (40代男性)                                 | 39.大学と連携すべき (20代女性)   |
| 33.仕事が終わってからPM6:00～8:00くらいの時間帯もやってもらいたい。(40代女性)                   | 40.講習の内容、対象年齢、時間・曜日・料金によって参加したい。(30代女性)                                     |
| 34.以前、講習会に参加したことがあります。(60代女性)                                     | 41.高齢者向けパソコン教室をひらいて欲しい (70代以上女性)  |
| 35.同年代(30～40代)の女性向けで子持ちの主婦の参加しやすい時間帯(午前中・平日)で費用が安ければ参加したい (30代女性) | 42.仕事をしているため、また子育て中で忙しいが、休日・時間があれば参加したい。(30代女性)                             |
| 36.初心者から上級者まで、分けて開催してほしい。(30代女性)                                  | 43.プレゼンテーションソフトの使い方 (20代女性)   |
| 37.ほとんど理解している (30代女性)   | 44.仕事で忙しい (40代男性)   |

### 問5.3 パソコン講習会の講習内容について、希望されるものを選んでください。【3つまで選択可】



### ご意見

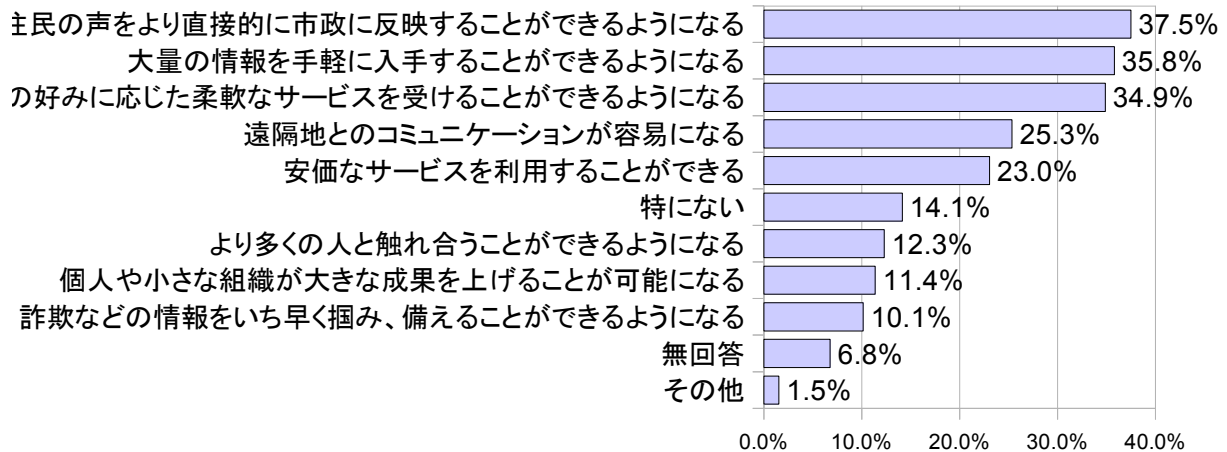
- |   |   |
|---|---|
| 1. 関数 (40代女性)   | 8. 小中学校でのパソコン操作実習 (60代男性)                                     |
| 2. イラストレーターやフォトショップ等デザイン系 (30代女性)   | 9. プログラミングについて (10代男性)  |
| 3. パソコンについては全然知らないので初歩から (60代男性)  | 10. エクセル、写真とか (50代女性)   |
| 4. 講習会自体は希望しませんが、電子メディア漬けの生活が増えていく中で、上手なつきあい方も講習でやらないといけないのではないかと感じます。(40代女性) | 11. トラブルシューティング (50代男性)                                       |
| 5. パソコン講習会の目的が分からないので、解答できない。(40代男性)  | 12. 講習会は初心者に「楽しい」と思ってもらえるものだと考えているので、専門的な内容は必要ないと思う。(40代女性)   |
| 6. 十分に熟知しているので希望しない (50代男性)   | 13. なにもわからないので、最初から学びたい (50代女性)                               |
| 7. ウィンドウズ 95 になってからはパソコンに触っていない (50代男性)                                       | 14. 企業向けのソフトが有りますが、値段が高く、手が出ませんし、仕事の量が減で異常事態になっているのでは。(50代女性) |
|   | 15. ソフト面・ハード面のメンテナンス (20代男性)                                  |

- 16.一方的な教え方でなく、理解出来ているのか把握してほしい。(60代女性)
- 17.講習会に参加する時間がない(50代女性)
- 18.アニメーション制作、ゲームのプログラミング(30代女性)
- 19.講習では、初心者と中級とかレベルに分けてやってもらいたい。(40代女性)
- 20.特に無し。全市民へのPC普及が必要(30代女性)
- 21.できないので希望することもない(60代女性)
- 22.現在よりも上達できるレベルのもの(60代男性)

- 23.ホームページ作成(50代男性)
- 24.インターネットの接続設定(いろいろありすぎてよく判らない)(40代女性)
- 25.仕事などで使用しているので、わざわざ習わなくてよい(50代男性)
- 26.初心者のパソコン教室をひらいて欲しい(70代以上女性)
- 27.パソコン勉強中(20代男性)
- 28.使えるパソコン・便利と思う内容をコンパクトにした内容(30代女性)

## 設問6 : 情報化に感じる期待と不安

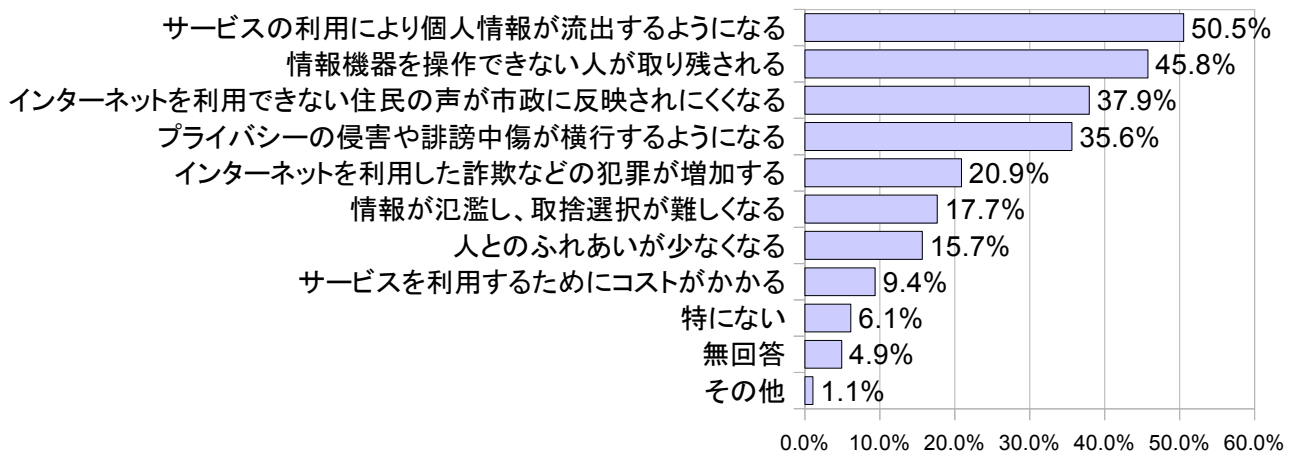
### 問6.1 行政や地域の情報化が進むことによって期待されることは何ですか。【3つまで選択可】



### ご意見

- 1. 早期に情報が入手できる。(30代男性)
- 2. 情報化とは何を指す言葉なのか分かりません。(40代男性)
- 3. 欲しい情報をすぐに、できるだけ詳しく入手することができる。選挙投票を自宅で実施できる、市政サービスの申し込み、予約(粗大ゴミ収集)がインターネット上でできる(40代男性)
- 4. 情報を早く入手できるようになる。(20代女性)
- 5. 何度も市にお願いしたが1つもかなった事がない(50代男性)
- 6. 個人情報漏れてしまう危険対策は。(50代女性)
- 7. 諸手続きに必要な書類を24時間サービスして欲しい(50代男性)
- 8. ネットで申請や手続きが済み、役所に出向かないで済むようになってほしい。(30代女性)
- 9. 必要な情報を必要な時に得られるようになること(40代女性)
- 10. 行政のことで情報は必要なし。市政だよりでいいです。(50代女性)
- 11. これ以上進化してほしくない(50代女性)
- 12. 本当に必要なものなのでしょうか(40代男性)

## 問6.2 行政や地域の情報化が進むことによって懸念されることは何ですか。【3つまで選択可】



## ご意見

- |                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 1. 情報化とは何を指す言葉なのか分かりません。(40代男性) | 8. あらゆる取り組みを行うべき(30代男性)   |
| 2. パソコン講習会が必須です。(20代男性)         | 9. 市民の為になるのであれば必要(50代男性)  |
| 3. 高齢族がとりのこされていくのでは、と淋しい(60代女性) | 10. 情報化ランニングコスト(TCO)／情報技術と業者選定方法(50代男性)   |
| 4. ウイルスや迷惑メールなど(40代男性)          | 11. マイクロソフトのWindowsなどのOSの料金を考えると、古いパソコンでも利用可能なリナックスに進むべきではないかと考えます。オフィスソフトもフリーならOSも、と思います。(60代女性) |
| 5. その時になってみないとわからない(70代以上男性)    | 12. 情報がきちんと整理されないまま発信されることが多くなる(30代女性)  |
| 6. 最近多くなったと思われる情報流出の不安(50代男性)   | 13. システム管理・情報の迅速化(30代女性)  |
| 7. 全ての家庭までPC機器が入るとは思えない(50代男性)  |   |

## 設問7 : 市の情報化施策全般について

### 問7.1 市の情報化施策全般について、ご自由にお書きください。

- |                                 |  |
|---------------------------------|--|
| 1. 気楽に参加できて学べる機会を多くして欲しい(60代男性) | 4. このアンケートの結果、何に活かされるのか分からない。情報化というのだからアンケートの結果も情報共有されるほうがよい。(30代男性) |
| 2. 情報コストが大、情報量に無駄が生じる(40代女性)    | 5. がんばってください(20代男性)  |
| 3. 雇用の創出のために情報化施策を行って欲しい(40代男性) | 6. 漏れ、ミス等がないようにしてほしい(50代男性)  |



7. もっと市民が知りたくなる様な情報を発信(メールにて)してはどうですか？(会津の天候情報、道路の交通・積雪情報、イベント・お祭り情報、JR・会津鉄道の情報、商店街のイベント・お店のPR等)市からのお願いメールとして何か参加者が必要な時に呼びかけることも出来ると思います。(50代男性)
8. 会津独自の事だけでなく、他地域の良いところを取り入れるべき。会津の殿様的な考えはどうかと思う(60代男性)
9. PCは便利なツールですが、顔の見える関係が減り、特にPCを使わない人々の声が届かなくなるようで心配です。(40代女性)
10. パソコンを使用しない人のために市政だよりをもっとくわしくしてほしい！(50代女性)
11. 何でもわかりやすく工夫してほしい(かんたんて安全)(40代男性)
12. 市からの情報が電子化されてしまうと、パソコン等の費用や情報の確認漏れが生じることに不安を感じます(50代女性)
13. PCをもっていて、インターネット等、できる人は良いが、老人など利用できない人にも不平等にならないような配慮をお願いします。(30代女性)
14. 情報機器の操作を苦手とする人、ネットが利用できない人たちもいることを考えながら進めてほしい。(パソコンが全ての世帯にあるわけではないので、全てをネットでは無理が...)市の情報化施策をするのも良いが、若松市自体の活性化をねらった施策を行ってほしい。(というような市民の声を直接届けるためにも、情報化が必要なかも)(30代女性)
15. 市でやるべきことと、民間が主体になることの棲み分けが必要と思われる。(50代男性)
16. パソコンが分からない人にも情報がいきわたる様にして欲しい。(30代男性)
17. これからはますます情報化が進んでいくと思われる。情報化は、われわれ市民の生活を豊かにするためにも絶対必要不可欠であるので、もっと手軽にすぐ誰でも使えるような、かつ、コスト面でも心配せずできるようなものであればよいと感じる。(40代女性)
18. 情報機器に関心がない人や分からない人も多数いると思うので、多面的に使用したほうが良いと思います。(50代女性)
19. このようなアンケート調査の回答結果については、大体予想がつくものと思います。これに係る費用、人手などが大変だと思いますが。(60代男性)
20. 他市の良い所などを取り入れる！(60代女性)
21. 若い人にとっては通信機器の利用は大変便利ですが、ついていけない我々には暮らしにくい世の中になってきてます。慣れ親しんでこなかったからなのかもしれませんがー(60代女性)
22. 必要最小限にして欲しい(70代以上男性)
23. アンケート作成において「情報化」の意味、目的が理解できませんでした。・モバイル化をさすのであれば、先に市民への何をモバイルで情報を伝えることで生活にメリットがあるか考えてから進めること望みます。・このアンケートからスタートするのであれば、この結果をまずインターネットに掲載することもいいことと思います。・アンケート自体をすることはいい事と思いますが、情報化(モバイル化)が目的ではなく手法でしかないのでは。必要なのは「目的」を明確な「目標(数値化)」があって始めて手法が選ばれるのではないのでしょうか。(40代男性)
24. 市の活性化を考えてほしい。知名度がある割には、町(市)に活気がない！(60代男性)
25. 現在主流の庁内で配布される情報誌(広報、市政だよりetc)の量はあまりにも多すぎます。月に2度、多いときは10部に近く(又はそれ以上)かかる経費、労力を考慮すると膨大なものとなるはずです。また、中身も必要性をまったく感じないものがほとんどです。(本当に必要なものだけに限れば、おそらく、月1回で2,3部ですむでしょう)情報化の推進でこれが軽減されることを強く希望します。(40代女性)
26. この文書もメール返送可ではいかがでしょうか？確かに個人が特定はするかもしれませんが、選択させても良いのかと思いました。(30代男性)
27. 初の情報を、インターネットによりいつでも開けた情報開示は非常に良いことだと思います。ただ、みんなが、同じ最低レベルに達していないことで公平な情報提供が受けられない心配があります。(60代男性)
28. 情報化によるメリット、デメリットは色々あると思います。市側も機械的でなく、住民側に立った心のこもった対応ができれば、デメリットもメリットに代わっていくと思うので、それを期待したいと思います。(40代女性)
29. 個人としてはインターネットによる市の情報を必要としないので。スピード化と対応策を市政に反映できるかで、期待していないため特に注文しない(60代男性)
30. 中古のパソコンでも良いから、公民館など公共施設に市民が自由に無料(又は低価格)で利用できるものがあつたらよい(50代男性)

- 31.市のあらゆる情報がホームページを、といわれると自分としては情報を得ることができないので困ることがある(60代女性)
- 32.このアンケートは紙の無駄だと考えます。市は財政不足の中で、無駄な予算を使わないでほしいと思う。こういうことは、ホームページ上でアンケートすることにより、パソコンで集計し、人員削減にもつながると考える。”年末の無駄遣いはやめましょう”というかやめてください。(20代男性)
- 33.パソコンを利用出来る人と出来ない人との差が大きく出ると思います。できるだけ多くの人に分かる方法で情報を提供してほしいです。(50代男性)
- 34.パソコンがないのでわからない(60代男性)
- 35.セキュリティを万全にして欲しい(20代女性)
- 36.必要です。ただ全市民への報せができるかどうか。普及にはボランティアの応援経費がかかっていきますね。市政だよりを頼りにしていますが隔月になって、すみまで目を通すのが苦勞です。(60代女性)
- 37.何十年前、「明治は遠くなりけり」と馬鹿にしていたが、今は「昭和はとおくなりけり」になってしまいました。昭和生まれを取り残さない様お願いします。(60代女性)
- 38.申し訳ありませんが、市が「情報化施策」に取り組んでいること知りませんでした。ホームページや電子申請なども単に時代の流れでそうなってきたのかなとしか思っていませんでした。目的、取り組み内容、今後どうしていきたいか等誰にでも分かりやすい説明で、お知らせ頂けたらと思います。トップページ少し殺風景のような気がします。前の方がよかったです。(50代女性)
- 39.インターネットする必要は今まで通り市政だよりによる情報伝達でよいと思う。新しい事をやれるだけの税金、財源があるのかそういう方向ではない別な税金の使い方をしてほしい。今回のことは広く多くの人には適さないと思います。(40代女性)
- 40.市政だよりが月1回の配布となり、ページ数が多く読むのに大変時間がかかるようになった・・・(良いやら悪いやら?)市の財政難の折、配布物にも一考を・・・(もったいないものも多くあるような気がする)(50代女性)
- 41.遅れている者に対する提供は・・・(50代女性)
- 42.パソコンの使い方の講習会を各コミュニティセンターで実施してほしい(60代男性)
- 43.このアンケートに回答しているうちに、現代社会についていけないことを痛切に感じ、老いを感じた。高齢化社会が進む中、高齢者でもいろいろな情報を知ることができるような施策をも考えていただければ幸いに思います。(70代以上女性)
- 44.市民にとってどうしても必要な情報であればサービスも良いが、不必要な情報が氾濫することは好ましくない。特に労力の無駄につながり財政を圧迫する。(70代以上男性)
- 45.何の目的か、何を成果物にしているかわからない。(50代男性)
- 46.インターネットサービスを利用できない方をどのように情報化施策に取り込むかを第一に考えた施策をお願いします。(30代男性)
- 47.情報公開があまり行われていない。形式化された情報のみで情報量が少ない。(60代男性)
- 48.このアンケートが面倒な印象。情報化の定義があいまいだ。そこを明記しないと複雑に感じられる。もう少し理解しやすくしてほしい。(70代以上男性)
- 49.市の情報化施策が良く分からない(70代以上男性)
- 50.市の施策をきちんと実行するならば光ケーブルが必要、ADSLでごまかすのはお金のむだづかいです。市がADSLで間に合うと思うなら市の施設もADSLにすべき。(50代男性)
- 51.デスクワークが多くなり、人とのふれあいがなくなる。文書送付ばかりでは困る。職員の方が足を使って巡回してください。デスクワークだけでは物事は解決しない。市民の代表であり、市民のための役所なのだから。(50代男性)
- 52.特定の人を受け取るものや利用するものには費用をかけず、効果のある事業を今後も実施してほしい。(20代男性)
- 53.光ケーブルの市全域へ整備。人事異動の対象外となる情報管理課等の専門部署の設置(高度な人材を配置するため必要)(30代男性)
- 54.市民パソコン教室を徹底し、それにより市政だよりの廃止などコスト削減し税金を安くするよう、積極的に教育を進めてください。(60代男性)
- 55.市民全世帯にパソコン等の通信環境が整備されていない為、十分に検討した中で施策の実行をしてもらいたい。(40代男性)
- 56.オープンオフィス導入のメリットを知りたい。(20代女性)

- 57.高校生は市のHPがあることを知らない。若者は給料公開を求めている。(10代男性)
- 58.中山間地域にも平等に施策を推進してほしい(50代男性)
- 59.市のホームページを見たことがない、より多く利用してもらおうことが大事(40代男性)
- 60.防災・防犯対策としてITを活用した施策を検討してください。(40代男性)
- 61.PCが携帯電話くらいの普及率まで向上しないと難しいと思う。(50代男性)
- 62.市民の識パソコン率が識字率(ほぼ100%)に近づくまで印刷媒体と同時進行せざるを得ず莫大な費用がかかるであろう。市の財政に余裕のない現在如何なものか。(50代男性)
- 63.インターネットを利用していない住民が必ずいることを忘れないでほしい。文書による情報であればいつでも持ち運べ場所を選ばずに手に入れることができます。以上のことを基本にして、より良い情報化をお願いします。(60代女性)
- 64.パソコンに触れたことがないのでわかりませんが、プライバシーが守られることが出来れば進められることに賛成です。(70代以上女性)
- 65.出来るだけ無駄なお金は使わないでください。パソコンどうのこうのよりももっとやるべきことをやってください。(40代男性)
- 66.インターネット利用により市職員を減らしてほしい。無駄をなくしてほしい。(50代男性)
- 67.PC操作など、個人のレベル差に合わせた施策を行っていただきたい。(40代男性)
- 68.市民一般の方のインターネット利用されている方は今だ少ないように思います。市側として市民の方々が受け入れやすい体系を造るべきだと思う。(70代以上男性)
- 69.情報化は確かに大変メリットがあることだと思いますが、1人暮らし老人、パソコン等の操作がわからない方の為の対策も考えただければと思います。(30代女性)
- 70.相手の気持ちがよくわかること。一方を聞くことなく行えばよい。(50代男性)
- 71.特にありません(50代女性)
- 72.各家庭にパソコンを普及させることがネックだと思います。(30代男性)
- 73.会津エリアでは、サービスとしてネットを使うのは難しいと思われる。(20代男性)
- 74.情報化は必要ですが、インターネット接続料金が高いため、利用できない。ネット接続料金を安くし利用できるようにしてほしい。(50代男性)
- 75.現在のホームページは表面でのみで内容を確認しようと思っても何も確認できない。申請書の一つとっても足るものがない状態である。  
※せめて電話や来庁せずに業務や申請及び提供等の説明を誰にでも理解できるように編集してほしいと感じます。  
※現在のホームページのようなものでは痒いところに手が届かない。もっとネットでほしい情報が見えるようになれば大変利用者も増大すると思われます。(60代男性)
- 76.本当に市民の要望又は意見を聞く気持ちがあるのかどうか？がわからない。ある特定の人の意見だけが優先している様な気がします。今市民は、どんな情報・サービスがほしいのかわかっていますか？コスト削減するのはあたりまえで他にやらなければならない事があるのでは？(50代男性)
- 77.頑張ってやってもらいたい。誰もが気軽に参加できるように。(60代男性)
- 78.パソコンで文書作成や計算等につかっていたが、インターネットの利用等につまづき、パソコンの使用をやめた。もっとやさしく利用できれば使用していきたい。(60代女性)
- 79.あまりにも情報が多すぎて必要な情報をわかりやすく伝えてほしい。  
・市政だよりを利用し最低限の情報をお願いします。今後も継続実施してほしい。  
・情報を入力できる場所を多くしてほしい。高齢化社会よりその人向けの教育も必要では？(40代男性)
- 80.パソコンのエキスパートを必ず準備し、変な書き込み等チェックしてすぐ削除できるようにしておき、多くの市民が街に望むこと不満をすぐ書きこむようにできるとよいと思う。旅をするとホテルへの書きこみはすぐに出来、次宿泊する人の参考になっています。情報化するなら皆の素直でシビアな声を覚悟の上で公平に載せてほしい。(30代女性)
- 81.これからの社会では必要なのでしょうか。私には余りにも横文字が多すぎて理解不可能な部分が多すぎます。日本の国なのでから誰にでも判る正しい日本語で今後を示し頂きたい。そうしたら私も...。期待しています。(60代男性)
- 82.情報化することによって便利になるのはいいが、デジタルデバイドの問題が大きくなると思う。(10代男性)
- 83.運用費の増大心配(60代男性)

- 84.現状同世代にあっても、パソコン・インターネットの活用はそれほどの利用向上は望めないのではないかと考えています。身近な情報入手方法があればパソコンの簡単活用が可能になればと期待しています。その時間をつくり出す難しさもありますが。(60代女性)
- 85.ホームページをやっていることなどは、もっと若い世代が気付いて興味を持つような形で運営してほしいです。(10代男性)
- 86.本件とは無関係だが、市の職員数があまりにも多すぎる。労働組合も強いし、財政面でも危機感を訴えたい!(50代男性)
- 87.市が行っている(運営している)HPはとても見にくいです。もっとコンテンツの整理をして欲しい。市長さんへ要望を1度投稿してみましたが、一切回答もなくがっかりでした。市民の声を聞くならとことん生かして下さい。とても事務的であり向上しようとしているようにも見えない。コンシェルジュ的な考え方ももっともっと接客、サービスかゆいところに手が届くようなことを全般的に考えてください。(40代女性)
- 88.市政に大量に情報が届いたとして処理されるのか。情報ばかり集めても処理できずさらに問題を増やさないか?パソコンを持たない人への情報もれないように。(30代男性)
- 89.パソコンやインターネットの利用が出来ないので調査に不十分な点があり申し訳ございません。(70代以上女性)
- 90.パソコンがない人への情報策もわかりやすく大きな字でわかりやすい言葉で報道してほしいと思います。(60代男性)
- 91.市職員及び市議会議員の給与、市長も給与の内容、理由。非常に高すぎます。(60代女性)
- 92.今回のアンケートは老人には特に分かりづらく、理解できません(70代以上女性)
- 93.子供たちはパソコンなど学校でもやっているので家でも親以上にいろいろなことを知っているようです。親もパソコンに触れることはあれ、新しいことを頭に入れることが難しくなり、それなりになってしまいます。情報機器の操作ができない人は本当に取り残されます。(40代女性)
- 94.年金生活のものにはあまり分かりません。(70代以上男性)
- 95.情報化基本計画をしているということを知らなかった。情報化が進み個人情報流出した場合の対処はどうするのか。全員がパソコンを使用している訳ではないので、使用していない人に対しての情報提供はどうするのかを考えてほしい。(30代女性)
- 96.パソコンをもたない人や操作できない人に対しての情報サービスを考えてほしい(50代女性)
- 97.まだまだ若い市民には、知られていないところがあります。仕事で平日は役所にいけなかつたりするので、インターネットで手続きができるようにしてもらえれば良いと思う。(30代女性)
- 98.情報化にこだわりすぎて高齢者などが取り残されているようなことがないように、“人間の手作業”の部分も大切にしたいと思う。山間部や雪の深い地域など外に出ることに支障のある高齢者、身体に障害のある方などに興味を持ってもらえるような宣伝方法を考えるべき。企業や団体は「必要」と思えばどんどん勝手に吸収して進捗すると思うので。(40代女性)
- 99.難しいアンケート調査でした。(50代女性)
- 100.市民全員が平等に情報を得られる施策になるのであれば、税金を使われることに納得出来るのだが。(30代男性)
- 101.市のマップを作成して(できてあると思うが)その地域のイベント(年間予定)などあったら良いことと、私的なことも別紙で紹介されたら良いかと思います。長年住んでいるのに身近なこともあまり知らないの、子供や孫たちへ語り継ぐことができません。(60代女性)
- 102.市のホームページで壊れて閲覧できないところがあるようですが、メンテナンスをしっかりと欲しいと思います。(40代女性)
- 103.パソコンはあった方がいいし、知らないよりは知っていた方がよいわけで。ただ、情報を悪用するものが出てどう対処するのか。情報も大切であり、考えなければです。パソコン機器も手頃な価格になり、操作も簡単に、となれば購入者も増えるのでは?現状ではリストラなど多く、中々難しいでしょう。私個人はパソコンには、職場で各市役所などホームページは利用しています。文書ダウンロードも利用しています。大変便利です。(50代女性)
- 104.わかりやすく市政だよりに載せてほしい。(50代女性)
- 105.このアンケートは若い人を対象に行った方がいいと思う。60才以上の人に(特に女性)アンケートをとってもインターネットを利用している人は少なく、アンケートの成果がないと思います。来年から対象者の見直しをした方がいいと思います。(60代女性)
- 106.セキュリティの問題とPCなどを使用できない人が使用できる環境づくり。(30代男性)

- 107.情報機器を持っていない人や、操作できない人はとり残されそうでとても不安を感じます。(70代以上女性)
- 108.市民と一緒に情報化をしていくのはすばらしいと思います。これからもケータイ、パソコンなど使って市民と一緒に情報化していきましょう。(20代男性)
- 109.私の家庭では今年パソコンを購入する予定でしたが、パソコンの料金もプロバイダ等の料金のことを考えると買うことができず、踏み出せずにいます。子育て中もあり、テレビを見る時間も少ないのに、ましてや携帯電話も(特にメール)などもまめに出来ませんので、ムリに購入していません。やはり情報化社会になりパソコンインターネットはあってあたりまえの時代だとは思いますが、会津若松市も高齢化がかなり進んでいるので、高齢の方へのパソコンはかなりムリがあると思います。パソコンを無料で会館や家庭などに配布などして、パソコンに触れてもらうなどしないと、なかなか難しいと思います。(30代女性)
- 110.市に限らず情報の提出する側と受ける側には必ず差が出てしまうものですが、それが「公」の場合、「市民全体の利益になるものかどうか？」また上からの目線でしているのではないかと常に自己検証して欲しい。特に若松市役所職員にはお役所意識が強く感じられる。(10代女性)
- 111.高齢化が進み、収入も少なく、年金で生活する人達は、パソコンを購入する余裕があるのですか？講習会を受けただけで使えるようにはなりません。パソコンを使えない人への方策も同時に考えないと片手落ちとされます。(50代女性)
- 112.個人情報など流出してTVなどで謝罪しているのを良く見かけます。そういったことのない事と、利用者も多く要るのかどうか調査した上で作成することを願います。(40代女性)
- 113.施策内容が良く伝わってないような気がします(市民に対して)(40代男性)
- 114.インターネットを使用できない市民もいるので、そういった人達への対策というか配慮してほしい。また個人情報の流出といった問題や、人と人とのコミュニケーションもインターネットだけだと希薄になってしまうので、コミュニティーみたいなものを開くのも良いのではないかと思います。(30代男性)
- 115.これからは情報化は必要となるのは理解できるが、年齢・操作が得意でない事などと、不安なことが多い。推進していくのであれば、中高年層の講習会などを数多く実施願いたい。(50代女性)
- 116.今回はインターネットを利用している方に質問している様です。インターネットを利用できない市民の事についての質問もアンケートに加えてください。(70代以上女性)
- 117.ホームページサービスを利用したいと思いました。(40代女性)
- 118.市のホームページ等見たことが無かったので、この取り組みのことはまったく分かりませんでしたが、機会があれば協力したいと思います。(50代女性)
- 119.高齢でわかりません。(70代以上女性)
- 120.情報化はとても大切なことだと感じていますが、若い方には馴染みのある部分でも、高齢者の方々のフォローを誰がどのようにするのが課題なのではないでしょうか？普及率からしてもパソコンよりは携帯の利用をもう少し考えることも必要かと思えます。携帯の方がリアルタイムに情報が得られます。ただ小さくて見難いという点もありますが。(60代女性)
- 121.精密な機械にたよるのも良いけれど、人と人が声を掛け合って、情報を提供するのが望ましいと思います。(40代女性)
- 122.ICTをいろいろな年代の方がそれなりに活用出来るように配慮してほしい。学ぶ意欲はどの年代にもそれなりにあります。(50代女性)
- 123.会津は観光においては充分情報公開されているように思われますが、職については開かれていないように思われます。パートで働いている人間にも反映されるといいと思います。(40代女性)
- 124.いつも目を通して自分に関係する事をメモっておき、時々引き出して参考にしている。(60代女性)
- 125.私たちの年代でオープンオフィスというものを知っている人は少ないと思う。(10代女性)
- 126.市民に対して紙の配布からデータの提供に進めてもらいたい。市政だよりの配布は大変な負担になる。(50代女性)
- 127.家にパソコンはありますが、私はあまり利用していません。パソコンを使った情報提供は便利ですが、年配者などは使いこなせないのでは？パソコン以外の情報も充実したほうがよいと思います。(30代女性)
- 128.もっとオープンにして欲しい(50代男性)
- 129.良くわからないです(50代女性)
- 130.情報格差の解消に向けた施策に更に取り組んで頂けたらと思います。(20代男性)
- 131.第4次計画策定のハイレベルかつスムーズになる進行を願う(60代男性)

- 132.情報化の悪用化の根絶を図ること(70代以上女性)
- 133.市民の利益を第一に考える。市のコスト削減、人件費削減に結びつける。(40代男性)
- 134.これからの中高年は、インターネットできる人とできない人に分けられると思うので、できない人は市政だよりと回覧板がたよりです。インターネットできない人達への情報提供をお願いします。(40代女性)
- 135.・仕事量が増え、スタッフが増える様ではコスト削減にならないのでは。  
・PCがない使えない家庭もあり、格差が一層広がりはしないか心配。(50代男性)
- 136.高齢になりましたがパソコンに挑戦したい気持ちです。(70代以上女性)
- 137.今の時代、パソコンの利用は役立つ大切なものだと思います。いろいろ工夫されていると思いますが、よく検討された上で更なるサービスをお願いします。大変ですね。(40代女性)
- 138.色々大変かと思いますが、頑張ってください。(20代女性)
- 139.進むことは良いが、経費の面も考慮すべき。(60代男性)
- 140.市ホームページにこれだけの情報があるなら、大切な税金資金での箱物案件は、役所議員関係内で決める前に一般の賛否も聞いて欲しい。それを公開してほしいものです。土地にも、なぜ、あの場所を市が、と思う。(50代女性)
- 141.高齢者に仮名文字(横文字)は意味がわからない。日本語だといいいのだが。(70代以上女性)
- 142.市で行っている行事や検診の申し込みをしようと思っても、昼間電話をするのを忘れてしまうことが多々あるので、インターネット経由で申し込みができると休日や夜間でも申し込みができて良いのにと思うことがよくある。市のホームページは、情報の検索に何度もタグを開かなければならないのももう少し簡易にしてほしい。(30代女性)
- 143.中高年が取り残されないようによろしくをお願いします。(50代女性)
- 144.情報化しないで市職員が一戸一戸訪問して説明する。(40代男性)
- 145.コスト削減に向けて、オープンオフィスなどより一層推進することを望みます。(60代女性)
- 146.インターネットは今の世の中なくてはならないものになっていると思うが、まだまだアナログな部分も必要はらず。履き間違えずに慎重に取り組んでいただきたいと思います。(30代女性)
- 147.過去にパソコンを使ってワープロを使ったことがありましたが、古くなり今では全然使用していません。ソロバンで計算し、手書きで書類を作るという時代の遺族年金生活者にとって、今のパソコンを購入して覚えたいと思っても経済的に容易なことではなく、益々時代に取り残されていくようで不安です。市政だより・新聞などが唯一、社会情報を得る手段になっています。(60代女性)
- 148.情報化施策の推進は賛成です。情報機器を利用しない者への対策も併せ進めて頂きたい。(70代以上男性)
- 149.目的がわかりません。市の情報化施策の内容がわかりません。(40代女性)
- 150.プライバシーが無くなり個人情報流出して大変な出来事になる。(70代以上女性)
- 151.今後も継続して下さる様お願いいたします。(30代男性)
- 152.パソコンの講習会を増して欲しい。(パソコンを行ってみたいが若い人みたいにすぐに覚えることができないので高齢者向けの講習会を実施してほしいです)(60代女性)
- 153.パソコンを利用できるようにして、ホームページの閲覧をしたいと思っています。(60代女性)
- 154.地域情報化基本計画とはなんだか分かりませんが、第4次というからには1〜3があったと思いますが、なにか結果が出ているのでしょうか。(40代女性)
- 155.情報入手レベルの向上(30代女性)
- 156.高齢者や機器を持っていない者にはあまり関心が無い(70代以上男性)パソコンなどの情報機器利用の不得意な方にもやさしい施策をすることが肝要と思います。(30代男性)
- 157.市のホームページなどを活用して行きたいと思います。(60代男性)
- 158.パソコンやインターネットの時代になってきました。60歳も半ばになると、用語も難しく興味のある人はとてもよいと思います。(60代女性)
- 159.気楽な気持ちで開設したホームページで大変な目があったことがあります。中高生にはホームページやブログを作成する人が多いので、指導をするとよいのではないかと思います。(10代女性)
- 160.この話はパソコン類を持っている人の話しではないですか？(60代男性)
- 161.パソコンができないので回答できず申し訳ありません。(60代女性)

- 162.あまり関心が無く、市のホームページでさえ見たことが無かったので、このアンケートをきっかけにもう少し関心を向けてみようと思います。(20代女性)
- 163.高齢者家族がもっと多くなるであろうこれから、パソコンの操作が出来ない人は取り残され、住民同士の直接会話や触れ合いがなくなりコミュニケーション不足になるのでは？と危惧している。(60代女性)
- 164.パソコン・インターネットが出来ない人にはとても無理です。生活だけでそんな余裕が無いひとには覚えてたくてもむずかしいです。(40代女性)
- 165.市のホームページはさまざまな情報が載っていてとてもいいと思う。(10代男性)
- 166.・誰でも気軽に利用できることや、わかりやすさが重要ですが、セキュリティなど(個人情報の流出など)万全にしてもらえればよい・コスト削減につながるのなら良い事だが、もう少し市民にその事を詳しく市政だよりで伝えて欲しい。(30代女性)
- 167.・情報政策課のとりにくみが素晴らしい・都合が悪いと思われることも情報公開したほうが良い・事業仕分け的な公開討論も見てみたい。(40代男性)
- 168.せっかくコンピュータ系の大学が市内にあるのだから、もっと大学とのつながりを情報化を通じてもつべきだと思います。このままではもったいない！(20代女性)
- 169.住基ネットはどうなったのでしょうか？活用されているのでしょうか？(50代男性)
- 170.高齢化の進む会津は、このような情報化に力を注ぐより、原始的であっても人と人との触れ合いの場を多く設ける取り組みに力を注ぐべきだと思います。中途半端な都会化は社会と環境を悪くするばかりだと思います。(30代女性)
- 171.オープンオフィスの導入など、他の市より施策は充実していると思います。今後は、情報機器を扱わない人への情報提供について施策を打ち出していけば良いと思います。(30代男性)
- 172.インターネットの利用を前提としたようなアンケート収集はいかがなものか？(50代女性)
- 173.インターネットを利用していない市民のことも考えて頂きたい(50代女性)
- 174.これからの情報化はクラウドコンピューティングが主流になります。市と会津大学等が連携してその利点とその問題点を分析し、市民がその利点を享受でき、その問題点のために損をしないような色々な施策を考えて欲しい。(50代男性)
- 175.あまりにも判らない事ばかりでアンケートにお答えできません。ワープロセミナーメールすべてが私たちの年代には判らない(70代以上女性)
- 176.仕事についていないので、家にいて携帯電話も持たずパソコンも使えず、時代に取り残されているなどは日ごろ感じておりましたが、市の情報提供までもインターネットのみになってしまうと、情報を得る術がなくなってしまうので、市政だよりなどの情報は手間がかかって大変だと思いますが、続けていって欲しいです。(40代女性)
- 177.図書館に入った新しい本のメールサービスがあつたらいいです。(30代男性)
- 178.パソコンを所持していない市民の事も考え、市政だより等にも力を入れ、紙による情報をおろそかにしないように進めてください。※パソコンによる情報化も良いが、広報活動をもっと強力に進めること。(50代女性)
- 179.第3次会津若松市地域情報化計画についての情報を入手することなく、このようなアンケートに答えなければならない状況に市の情報化施策とは一体なんなのかと思いました。市の情報から遠ざかっている人間として、市にはきちんと周知徹底するシステムを創り上げて欲しいと思います。(30代女性)
- 180.会津若松の公共施設にパソコンを備えて(図書館にありました)定期的にパソコンの講習会をつくり、市民に身近なパソコンに！※パソコンのインターネット家庭に減税を！もっとパソコンが普及するでしょう。(50代男性)
- 181.市政だよりなど個別に配布されるのはコストの面で問題があり、現状では回覧で十分と思われる。今なぜ「情報化基本計画」を実施しなければならないのかよく理解できない。予算の使い方の順位をよく検討されてはどうか。(50代男性)
- 182.本市も事業仕分けを行ってはどうですか？ぜひ太陽光発電補助を考えて下さい。
- 183.パソコンが使えない状況にある人に全く利用出来ない市民サービスがあつてはならないと思う。自分もあまりパソコンを使う方ではないので。(40代男性)
- 184.メリットとデメリットをわかりやすく説明すべき(10代男性)
- 185.高齢者が社会全般の情報から取り残されないような施策を望んでいます。(70代以上女性)
- 186.施策の費用対効果を良く考えましょう。やらなかった場合の違いとよく考えましょう。(40代男性)

187.私は73歳です。設問2:インターネットの利用状況以後は一切理解できませんでした。(70代以上女性)

---

188.個人のパソコンを所有してる人については利用できるものもありますが、所有していない人達についてはどうアナウンスし、利用してもらっていくのが分かりません。どうお考えなのでしょうか?(40代男性)

---

189.人が集まる場所、病院、駅、スーパーやコンビニなどに無料で利用できる情報スペースができたらいいなと思います。(30代女性)

---

190.パソコンを使って市民が積極的に行政にかかわれるような取り組みをお願いします。また、ホームページなどでのサービスもより利用しやすくなるといいです。(40代女性)

---





**第4次会津若松市地域情報化基本計画  
～市民との協働による  
身近な情報化社会の創造～**

企画・発行：会津若松市情報政策課

〒965-8601 会津若松市東栄町3番46号

TEL. 0242-39-1214 FAX. 0242-39-1412

<http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/>

この資料は、オープンドキュメントで作成しました。

